

令和4年度  
まちづくり住民アンケート分析業務委託  
調査結果報告書  
【狩川地区編】

令和4年9月  
庄内町

(委託先:株式会社フィデア情報総研山形支社)



## 目次

1. 調査の概要 .....	1
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査の内容 .....	1
(3) 報告書の見方.....	1
2. 調査結果の概要 .....	2
(1) 回答者の属性.....	2
(2) 狩川地区について感じていること.....	6
(3) 地域の活力を高めるために必要だと思うこと.....	11
(4) 町民運動会・レクリエーション大会についての考え.....	15
(5) 狩川地区に住み続けるために必要な活動や事業について.....	17

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

庄内町狩川地区地域ビジョンの策定にあたり、狩川地区の住民を対象として、地域に対して日頃感じていることや、住み続けるために必要な活動や事業に係る重要度・満足度等を把握するために実施した。

## (2) 調査の内容

調査時期	令和4年5月16日～6月30日
調査対象	令和4年4月1日現在、狩川学区に住む15歳以上 3,074人（対象世帯数：1,113世帯）
調査方法	郵送法（全世帯に郵送により配布・回収）
回収数（回収率）	1,011通（回収率：32.9%）
調査項目	① 回答者の属性 ② 狩川地区について感じていること ③ 地域の活力を高めるために必要だと思うこと(自由記述) ④ 町民運動会・町民レクリエーション大会について(自由記述) ⑤ 狩川地区に住み続けるために必要な活動や事業について

## (3) 報告書の見方

- ① 図表中の n (number of cases の略) は、質問に対する回答者数であり、回答比率における 100.0%に相当する。
- ② 回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、単一選択式の質問においては、回答比率を合計しても 100.0%にならないことがある。また、回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、各設問の有効回収数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると 100.0%を超える。
- ③ 集計表・グラフ及び文章中では、選択肢の語句を一部簡略化して表している場合がある。
- ④ 集計表の数値について、n の列は実数（件）、他の列は割合（%）を表している。

## 2. 調査結果の概要

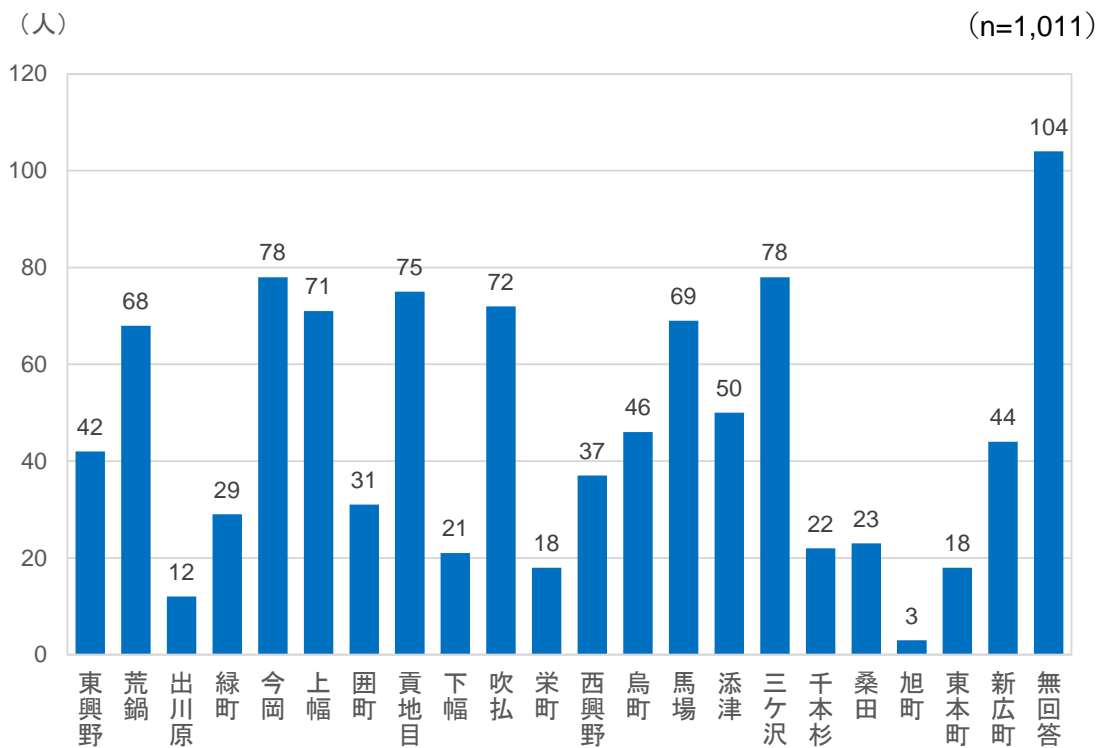
### (1) 回答者の属性

問1 あなたご自身と世帯などについて教えてください。

#### ① 居住集落

- ・ 回答者の居住集落は「今岡」(78人)及び「三ヶ沢」(78人)が最も多く、「貢地目」(75人)、「吹払」(72人)が続く。

図表 1-1. 居住集落

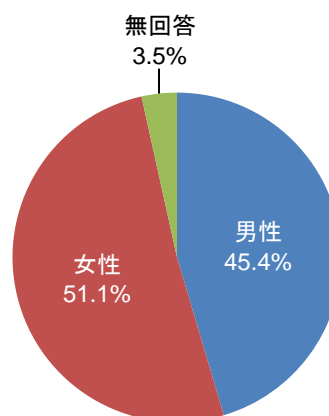


② 性別

図表 1-2. 性別

(n=1,011)

性別	人数	構成比
男性	459	45.4%
女性	517	51.1%
無回答	35	3.5%
合計	1,011	100.0%

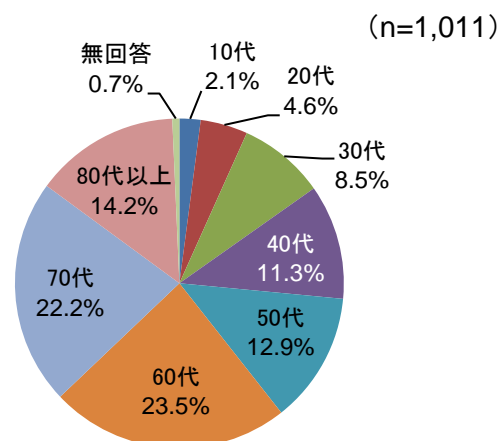


③ 年齢

- ・ 回答者の内訳を年齢別にみると、60代以上が全体の過半数を占めている。

図表 1-3. 年齢

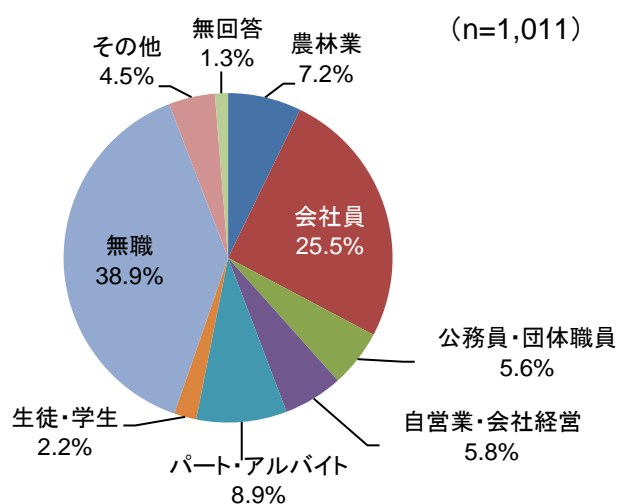
年齢	人数	構成比
10代	21	2.1%
20代	47	4.6%
30代	86	8.5%
40代	114	11.3%
50代	130	12.9%
60代	238	23.5%
70代	224	22.2%
80代以上	144	14.2%
無回答	7	0.7%
合計	1,011	100.0%



#### ④ 職業

図表 1-4. 職業

職業	人数	構成比
農林業	73	7.2%
会社員	258	25.5%
公務員・団体職員	57	5.6%
自営業・会社経営	59	5.8%
パート・アルバイト	90	8.9%
生徒・学生	22	2.2%
無職	393	38.9%
その他	46	4.5%
無回答	13	1.3%
合計	1,011	100.0%

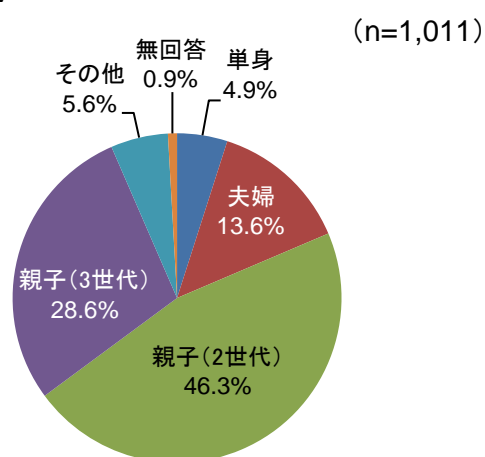


#### ⑤ 世帯構成

- 回答者の内訳を世帯構成別にみると、「親子（2世代）」（46.3%）が最も多く、「親子（3世代）」（28.6%）、「夫婦（13.6%）」と続く。

図表 1-5. 世帯構成

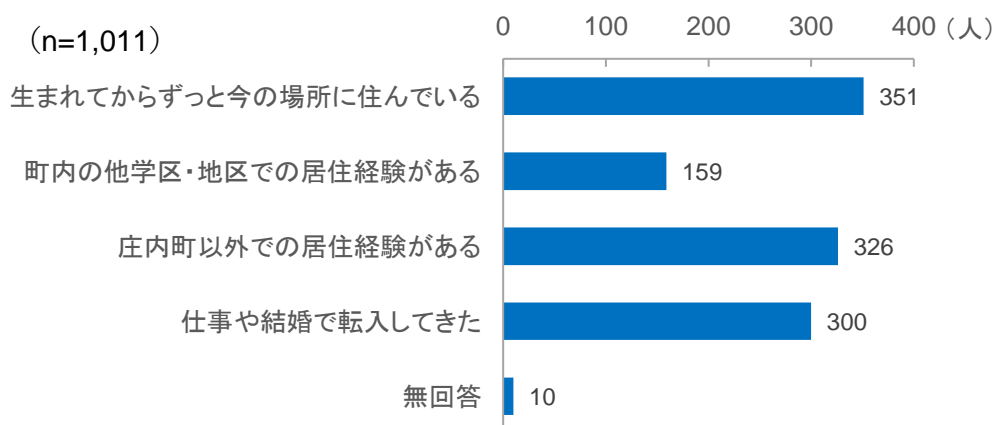
世帯構成	人数	構成比
単身	50	4.9%
夫婦	138	13.6%
親子（2世代）	468	46.3%
親子（3世代）	289	28.6%
その他	57	5.6%
無回答	9	0.9%
合計	1,011	100.0%



### ⑥ 居住歴（複数回答可）

- ・ 回答者の居住歴をみると、「生まれてからずっと今の場所に住んでいる」（351人）とする回答が最も多く、「庄内町以外での居住経験がある」（326人）をわずかに上回っている。
- ・ 「庄内町以外での居住経験がある」と回答した人の多くは、「仕事や結婚で町内へ転入してきた」と考えられる。

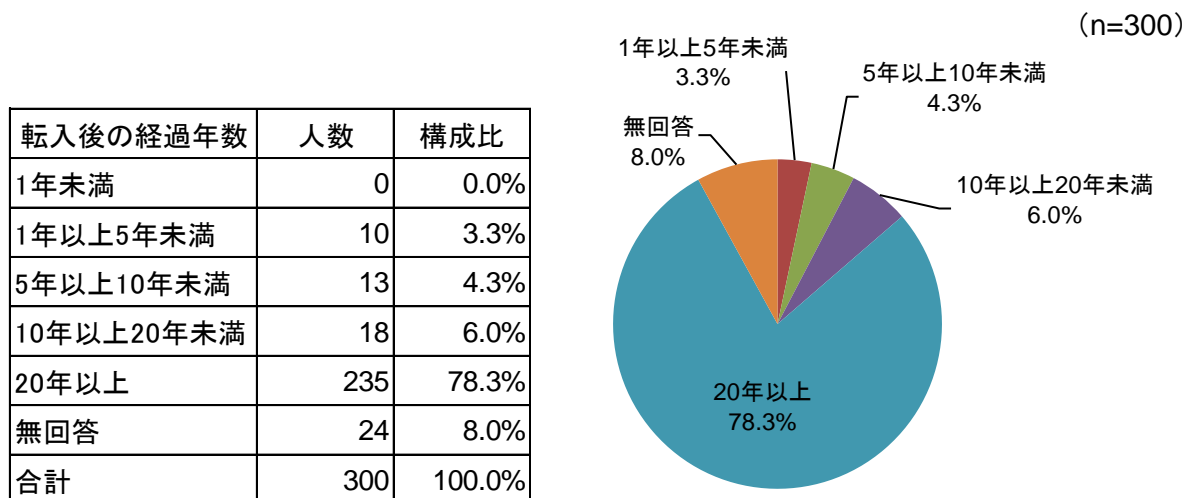
図表 1-6. 居住歴



### ⑦ 転入後の経過年数

- ・ ⑥で「仕事や結婚で転入してきた」と回答した人を対象に「転入後の経過年数」を聞いたところ、「20年以上経過している」とする回答が全体の8割程度を占めている。

図表 1-7. 転入後の経過年数



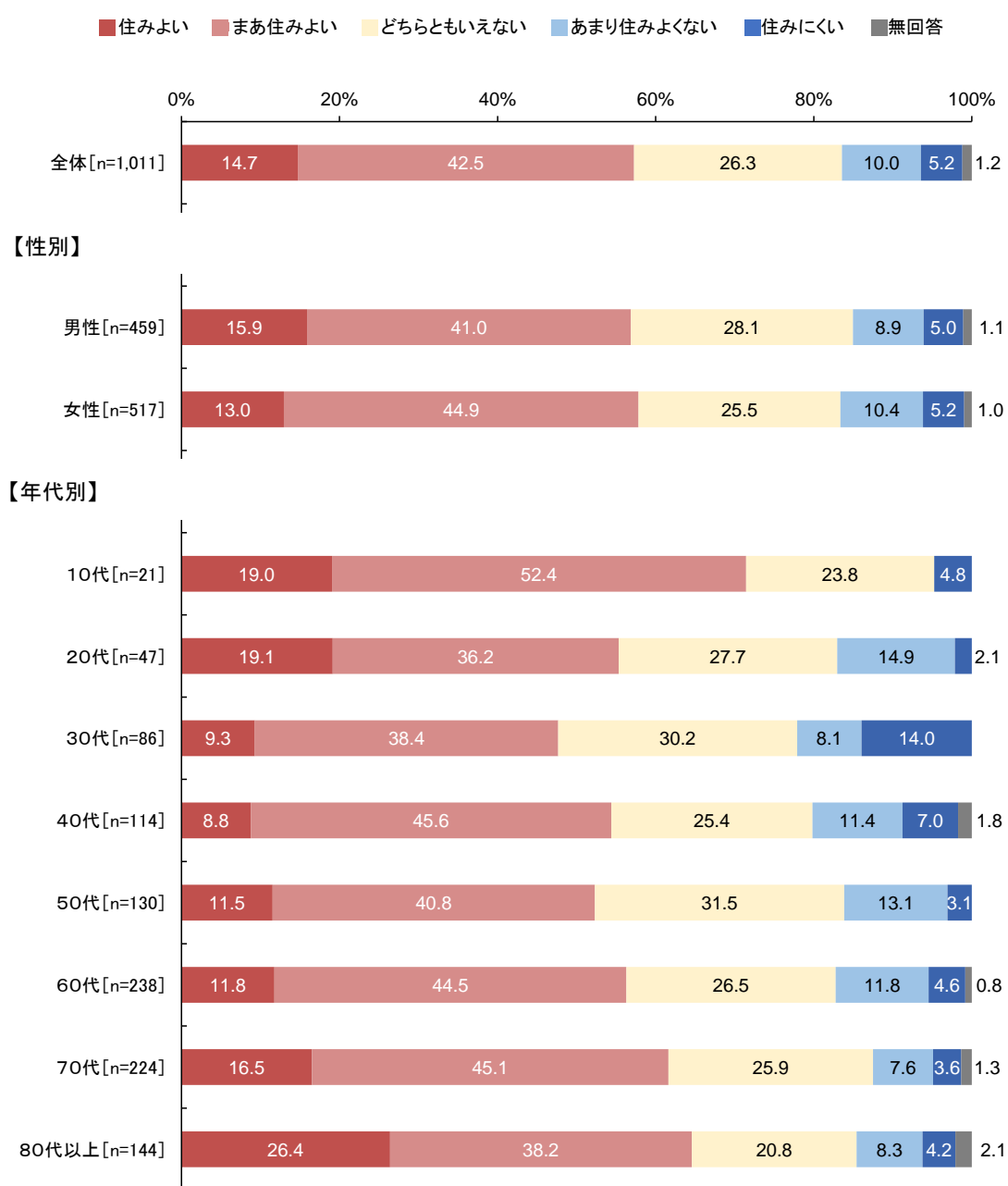


## (2) 狩川地区について感じていること

問2 お住まいの集落がある学区・地区について感じていること、あてはまる番号1つに○をつけてください。

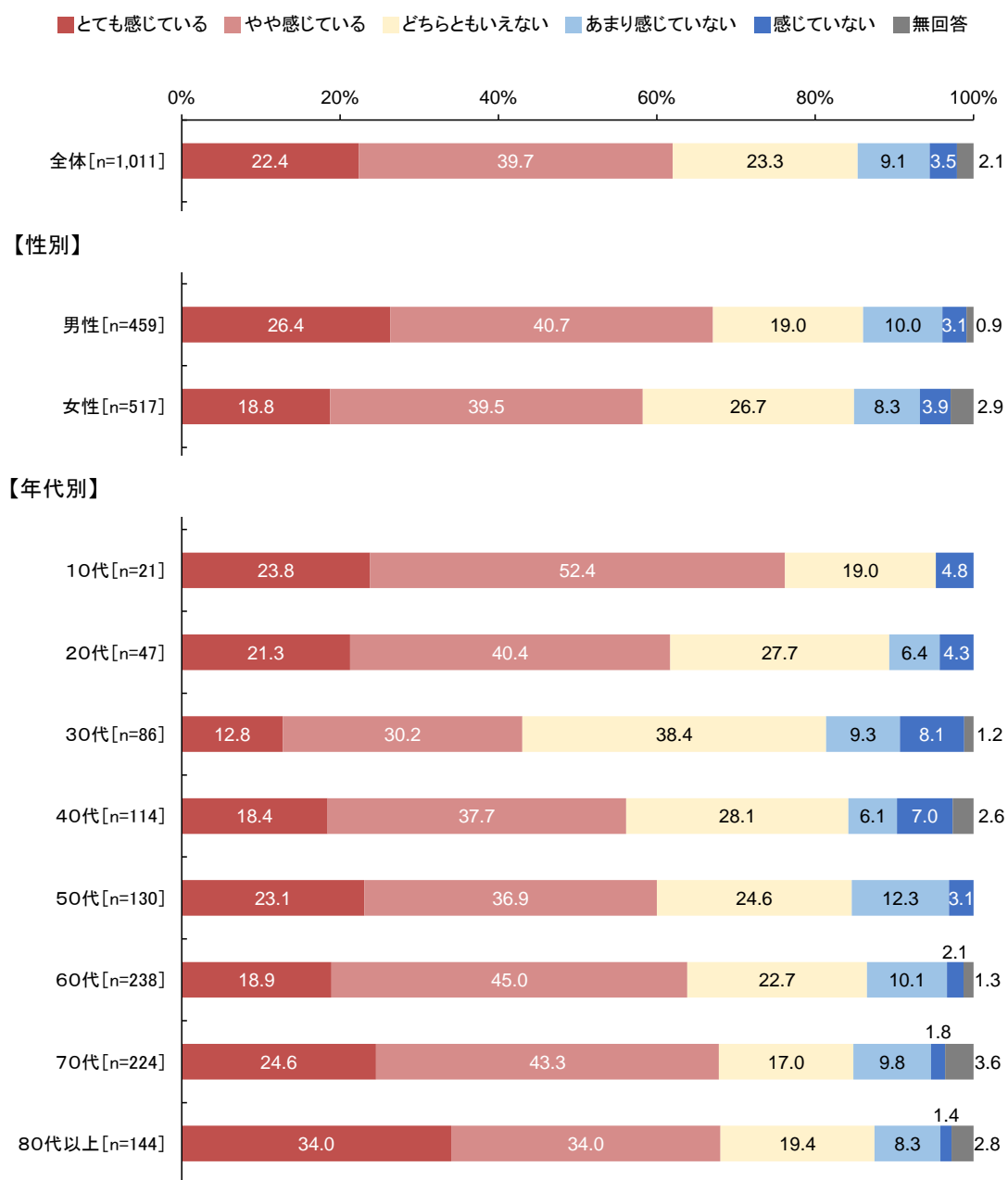
### ① 住みやすさ

図表 2-1. 住みやすさ



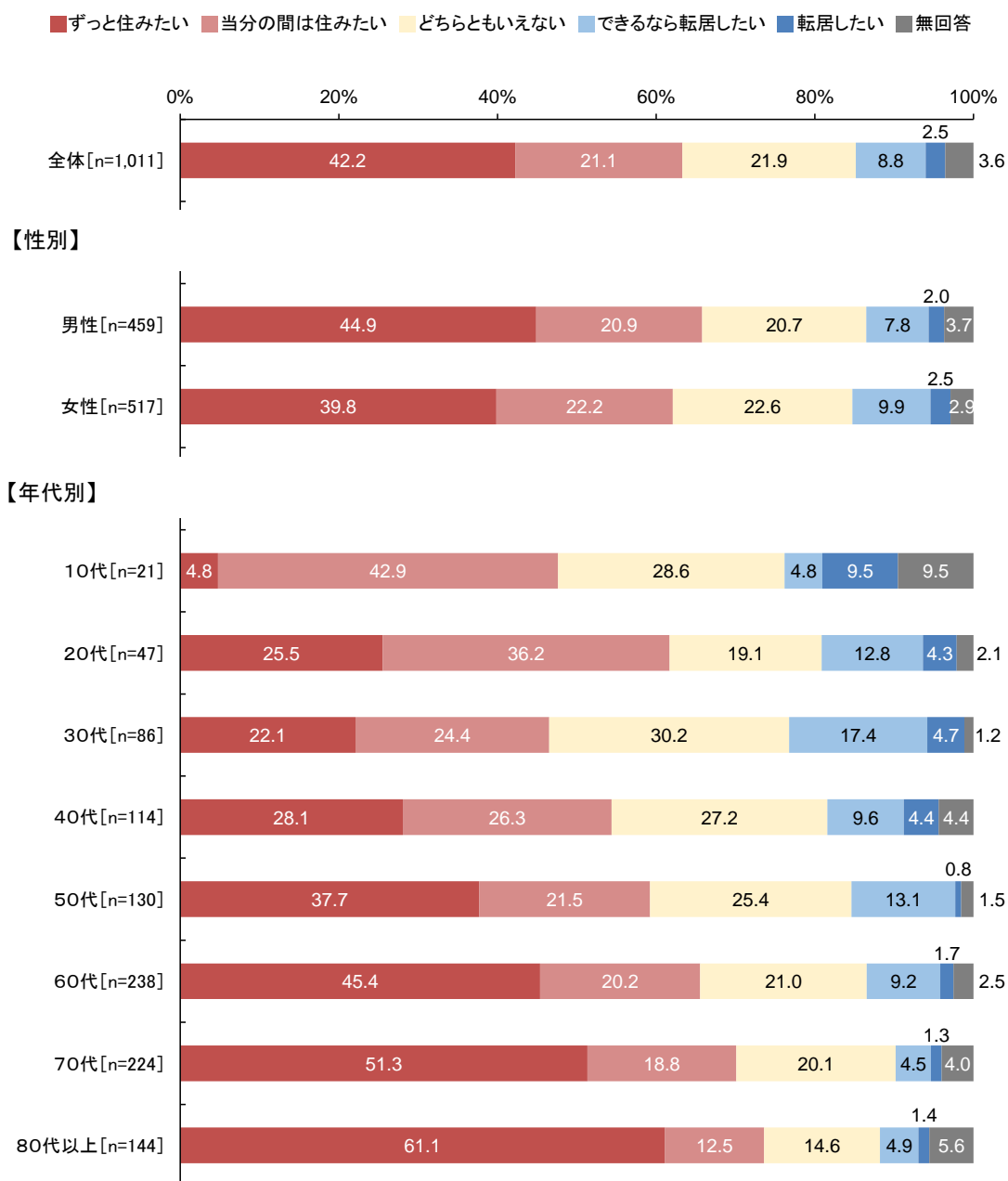
## ② 地域への愛着

図表 2-2. 地域への愛着



### ③ 今後の居住意向

図表 2-3. 今後の居住意向



#### ④ 居住意向ごとの理由（自由記述）

③で尋ねた今後の居住意向について、回答毎にその理由を聞いたところ 485 件の意見が寄せられた。主な意見の内容を分野に応じて分類・要約したものは下記の通りである。

##### 【ずっと住みたい】（問 2（3）で選択肢 1 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 豊かな自然や静かな環境等、居住環境が良く暮らしやすいから。 ・ 持ち家があるから。
人・文化	◎ 知人、友人、地域住民と良好な人間関係を築くことができているから。 ◎ 長い間生活を続け、住み慣れているから。 ◎ 生まれ育った土地で、地元へ愛着があるから。 ・ 代々続いた土地、家を守るため。
上記以外	◎ 他の場所への転出を特に考えていないから。 ・ 高齢のため、移住が不可能であるから。

##### 【当分の間は住みたい】（問 2（3）で選択肢 2 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 老後の生活が不安だから（除雪、交通手段の確保、家賃の負担、地域役員への就任等）。 ◎ 持ち家があるから。 ・ 豊かな自然や静かな環境等、住環境が良く暮らしやすいから。 ・ 特に冬場の生活環境が厳しいから（除雪が不十分、交通が不便）。
場所・施設	・ 生活する上で不便なことがあるから。
上記以外	◎ 他の場所への転出を特に考えていないから。 ・ 今後の状況によっては転居の可能性はあるから。 ・ 家族のため（子どもの就学上の都合など）。

##### 【どちらともいえない】（問 2（3）で選択肢 3 を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 老後の生活が不安だから（除雪、交通手段の確保、家賃の負担、地域役員への就任等）。 ・ 交通が不便だから（どこへ行くにも車が必須）。 ・ 特に冬場の生活環境が厳しいから（除雪が不十分、交通が不便）。
人・文化	・ 町内活動についてマイナスに感じる部分があるから（交流が少ない）。
場所・施設	◎ 生活する上で不便なことがあるから（通院や買い物が困難である、など）。

【できるなら転居したい】（問2（3）で選択肢4を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	◎ 交通が不便だから（どこへ行くにも車が必須）。 ・ 老後の生活が不安だから（除雪、交通手段の確保、家賃の負担、地域役員への就任等）。 ・ 特に冬場の生活環境が厳しいから（除雪が不十分、交通が不便）。
人・文化	・ 地域の行事や人付き合いでマイナスを感じる部分があるから。
場所・施設	◎ 生活する上で不便なことがあるから（通院や買い物が困難である、など）。

【転居したい】（問2（3）で選択肢5を選んだ人が対象）

区分	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	・ 生活する上で不便なことがあるから（通院や買い物が困難である、など）。 ・ 町が行う除雪に不満な点があるため（道路の除雪が不十分、来る時間が遅い、家から出られなくなる）。
人・文化	・ 地域の行事や人付き合いでマイナスを感じる部分があるから（行事関連・過干渉）。
場所・施設	◎ 買い物が不便だから。

⑤ 調査結果のまとめ

「住みやすさ」について聞いたところ、回答者全体では「まあ住みよい」（42.5%）が最も多く、「住みよい」（14.7%）と合わせると、6割程度（57.2%）が狩川地区に住みやすさを感じていることがわかる〔図表2-1〕。

また、「地域への愛着」について聞いたところ、回答者全体では「やや感じている」（39.7%）が最も多く、「とても感じている」（22.4%）と合わせると、6割程度（62.1%）が愛着を感じていることがわかる〔図表2-2〕。回答者の年代別でみると、「地域への愛着」を感じている人の割合は、サンプル数は少ないものの10代で約8割（76.2%）、20代で約6割（61.7%）と若年層で高い。30代でいったん大きく低下するものの40代で再び増加に転じ、それ以降は年齢が上がるほど高くなる。

次に、「これからの居留意向」について聞いたところ、回答者全体では「ずっと住みたい」（42.2%）が最も多く、「当分の間は住みたい」（21.1%）と合わせると、6割程度（63.3%）が狩川地区に定住したい意向を示している〔図表2-3〕。回答者の年代別でみると、30代以

降では年齢が上がるほど定住したい意向を示している人の割合が高くなっている。なかでも、70代と80代以上の高齢層では7割前後と定住の意向が強い。一方で、10代と30代、40代の定住意向は5割前後まで低下する。これらの年齢層は「どちらともいえない」の割合が比較的高く、将来の定住について決めかねていることがわかる。

### (3) 地域の活力を高めるために必要だと思うこと

問3 地域の活力を高めるために、最も必要だと思うことをご記入ください。

地域の活力を高めるために最も必要だと思うことを尋ねたところ、465件の意見が寄せられた。主な意見を分類・要約したものは下記①の通りである。②では、これに対応する理由について典型的なものを抜粋し記載している。

区分	主な意見を分類・要約して記載 (◎は比較的多くみられた意見、●はそれに次いで多く見られた意見)
若者活躍	① 必要だと思うこと
	◎ 若者の定住促進（安心して仕事や子育てができる環境づくり）、若年層の地域参画（地域活動への積極的な参加）
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長期的な視点で考えると若者が重要で、呼びこむために産業と交通がしっかりしていないといけないと思うため。(30代・男性)</li> <li>・ 地域に残りたいと思えなければ若年者の流出は防げないし、そのための雇用が必要だから。(30代・女性)</li> <li>・ 昔ながらの慣例への固執やジェンダー観が根強く、下の世代の意見や考え方が通りにくい。若い世代に任せる包容力と育む気持ちの醸成・地域力の見直しの必要があるため。(50代・男性)</li> <li>・ 若い世代の人が集まれば子どもも増える。人口が増えるといろんな意見が出され高め合うことができると考えるから。(50代・女性)</li> </ul>
子育て支援	① 必要だと思うこと
	● 教育、子育て環境の充実（公園、娯楽施設、給食費無償化、高校生の医療費無償化）、子育て世代への支援
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次世代の若者や子ども達が明るく輝ける町になり、活力や活気が生まれると思うから。(30代・女性)</li> <li>・ 子育て日本一を目指しているのであれば、子どもを育てやすい環境を率先して作ってもらいたいと思うから。(30代・女性)</li> <li>・ 余目の町中だけ店が集中していて立川は何もない。若い夫婦が住みやすい町作りを進めてほしいから。(50代・男性)</li> </ul>

高齢者福祉	① 必要だと思うこと
	● 交通インフラの改善（乗合バス、タクシー）、老後も暮らしやすい環境の整備、介護予防の実施、生活支援
	② その理由
住民同士の連携（地域内コミュニティの確保）	● 弁当配達サービス、買い物が出来る環境が必要と考えるから。（50代・男性）
	● 免許証返還後の生活に不安を感じるから。（70代・女性）
	● 地区の人達がわきあいあいでの会話がされる場を作ってほしいと思うから。（70代・男性）
住民同士の交流促進	① 必要だと思うこと
	● 地域活動や行事への積極参加、参加しやすい環境づくり
	② その理由
住民同士の連携（地域内コミュニティの確保）	● 昔からの行事が今の若い世代に合わないのに、行事を減らす等時代に合わせた変化が必要なため（50代・男性）
	● コロナを理由にありとあらゆる行事が中止になっているので、まずは地域内で行われていた行事を再開して雰囲気をよくする。（40代・女性）
	① 必要だと思うこと
住民同士の交流促進	● 住民が主体性をもち一体となって地域課題を共有、解決策を検討すること、協力体制を構築すること
	② その理由
	● 「部落」単位での活動（根がり、堰掘り等）ができなくなる部落があると思うので、垣根をとりはずさないといけないと思うし、「部落公民館は部落の人以外は使ってだめ」という意識を改革しなければならないと思うから。（50代・女性）
住民同士の交流促進	① 必要だと思うこと
	◎ 地域住民の交流（近所付き合い、世代間交流、サークル活動）や声掛け、助け合い
	② その理由
住民同士の交流促進	● 誰が住んでいるかわからなかったりするので、交流する機会があればつながりも増えると思うから。（30代・女性）
	● 人口減少や高齢化は全国的なことで、すぐに解決は出来ない事だが、そのような中でも、人と人のつながりコミュニケーションで楽しみや安心が得られるから。（60代・女性）
	● 家の外に出る機会が少ないから。（60代・男性）

	① 必要だと思うこと
	◎ 祭りや運動会などのイベント開催(年齢や性別を超えて参加可能なイベントを企画し、地域住民の交流機会を創出)
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に活気が欲しいから (30代・男性)</li> <li>・ 地域の人が自然に集まって顔を合わせるようになるから。(40代・男性)</li> </ul>
施設インフラ の整備等	① 必要だと思うこと
	◎ 飲食店、コンビニ、娯楽施設等の商業施設や医療機関を増やすこと
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人が出ていくばかりで、戻って来れる場所や集まれる場所が無いから。(10代・女性)</li> <li>・ 子育てに欠かせないオムツ等をすぐには買える場所がないから。(30代・男性)</li> <li>・ 自ら利用したくなるような地域の自然や建物があると外出しやすく、無理のない交流が可能だから。(60代・女性)</li> <li>・ 買い物は近くても余目や藤島まで行かないとダメなので、車を運転出来るうちは良いが出来なくなったら大変になるから。(70代・女性)</li> <li>・ 運転できないため余目や藤島まで買い物に行くことができず、近くの店(農協スーパーしかない)まで歩いて行かねばならないので大変だし、不便だから。(80代以上・男性)</li> </ul>
居住環境の整備等	① 必要だと思うこと
	◎ 公園や交通設備(道路、公共交通機関、外灯、カーブミラー等)、除雪体制の整備
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもが集まって遊べるような公園などがあればいいが、何もなくて、せつかく良い意味で田舎なのにもったいないから。(30代・女性)</li> <li>・ 買い物・通院・通学などの際、車以外の移動手段があまりないから。(50代・男性)</li> <li>・ 冬期間、地吹雪等で交通が遮断される時があるから。(60代・男性)</li> <li>・ 狩川地区は他の市町村と比べて遊んだり景色を見たりする場所があまりないから。(60代・女性)</li> </ul>



雇用対策	① 必要だと思うこと
	● 働く場所の確保、企業誘致、賃金水準の向上、起業者支援、事業承継対策
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口を増やして活力を高めるのに必要な事は安定した収入だと考えているから (30代・女性)</li> <li>・ 近くに雇用の場があれば人が来るため (70代・男性)</li> <li>・ 個々の経済が安定しないと他人や地域に関係する事は出来ないから (70代・男性)</li> </ul>
地域 PR・情報発信	① 必要だと思うこと
	● 地域情報の発信、地域の名所（風車村や楯山公園等）の整備、特産品の開発・支援
	② その理由
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庄内町って何があるの？と人から聞かれても答えられないため (40代・女性)</li> <li>・ アピールが不足していると感じるから (40代・女性)</li> <li>・ 若い人は、自分にメリットがあるかで動く人が多いので、魅力を発信できれば地域の活性化に繋がると思うから (メリットを感じないと、町を移動したがる) (40代・女性)</li> <li>・ 楯山公園の桜は有名だったが、最近は手入れもあまりされてなく、木ものび放題なので景色が見える様にしたらよいと思うから (60代・女性)</li> </ul>

#### (4) 町民運動会・レクリエーション大会についての考え

##### 問4 町民運動会・町民レクリエーション大会についてお考えがあればご記入ください。

町民運動会や町民レクリエーション大会について尋ねたところ、380件の意見が寄せられた。主な意見は下記の通りである。主な意見の内容を分野に応じて分類・要約したものは下記の通りである。なお、少数意見についても特徴的なものを一部抜粋し掲載している。

##### 主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）

###### 【肯定的な意見】

- ◎ 集落の結束や交流の場としてあった方が良い。
- ◎ 子ども達も楽しみにしているし、皆で楽しめる良いイベントだと思う。
- ◎ コロナ対策しながら開催してほしい。
- 参加出来る事があれば参加したい。
- たまに会う知人との交流もあり、地方ならではの重要なイベントであると思う。
- 他集落との交流が持てるので年1回行おうべき。
- 今までして来た町民運動会、レクリエーションなどのイベントが何もないので、楽しみがなくさみしい。

###### （提案を含むもの）

- ◎ 競技種目ばかりでなく、もっとレクリエーション的な種目や団体種目を増やして、みんな笑って見ていられるものがあればいいと思う。
- ◎ 集落人口のバランスが不平等で、集落によっては出場できない競技もあるため、チーム割や年代別種目の見直しが必要。
- ◎ 性別や年代別の種目が多く参加者を集めるのが困難。世代関係なく楽しめるイベントにして欲しい。
- ◎ 半強制的な所がありレクリエーションとは思えない。もっと気軽に参加できるムードがほしい。
- ◎ 子どもが少なく、高齢化で大人を集めるのも大変なので小学校の運動会にすればよいと思う。
- 地域の人々の数も減り、出場できる人が限られてきているので、競技内容や開催時間の縮小が望ましいと思う。
- ”昔ながら”の町民運動会にこだわらず、地域民が参加したくなるようなゆっくり楽しめるイベントを構築してほしい。
- 町民が一堂に会さなくても、集落単位のレクリエーションを充実させれば良いと思う。
- 子どもと一緒に競技があり、子どものいない人は参加しないのではと思う。

###### 【否定的な意見】

- ◎ 高齢化・少人数世帯が増え、町民参加が負担になっている。
- ◎ 小学校の運動会がなくなってしまうのは残念だが、集落対抗は不要と思う。

- ◎ 集落の人数が少ないため参加しても「楽しい」より「義務感」が強く負担になっている。
- ◎ 参加する人が毎年同じな上、部落の役員など一部の人への負担が大きすぎるため、無理して広域での大会をしなくても良い。
- ◎ 休日勤務や交代勤務の職場が増えている印象があり、参加者不足の中で行うのは難しい時代になっていると感じる。
- ◎ 高齢になったので特に興味はない。
- 子どもがいない家庭、独身者などは参加しないので不要。
- 運動会に参加したことがない。
- コロナが収束するまでは大人数でのイベントは控えるべきだと思う。

### 【個別意見】

- ・ 運動が苦手なのであまり出たくはないが、応援や観戦は楽しく、運動オンチな人でもできる種目があれば参加したい。子どもが少なくなると昔のような賑やかさが無くなり寂しい。隣の自治会と合わさるなど、なんとか大勢でワイワイやれたら楽しそう。(60代・女性)
- ・ 運動会となると体力や家族のことなど制約があるので、誰でも参加できるようなレクリエーションやお祭りのものにしてほしい。(60代・女性)
- ・ 勝ち負けだけが運動会ではない。高齢者向けの種目が少ない。もっと楽しむレクリエーションがほしい。(70代・男性)
- ・ 地域と関わり合う事は大事ではあるが、子どもも孫もみんな町外に出ているので楽しさもなく、当番の任務の感覚である。(50代・女性)
- ・ 全町民ではなく学校のみで運動会にする。子どものいない集落だと、テントで家族で昼食のとき人がいない。町民として負担だし、普段運動してないのでケガをする。(50代・女性)
- ・ 学校行事の運動会と町民行事は別にすべき。子どもの運動会には家族等が応援に行けば良い。子どものいない他家の人間にとっては参加も手伝いも負担でしかない。今後も続けるとしたら、部落単位ではなく、個人参加でやりたい人達だけですれば良いと思う。(60代・女性)
- ・ 春の大会ではなく秋の大会へ戻してほしい。田植え後でしんどい。(60代・男性)
- ・ 高齢なため当番が大変。休むと不参日当を取られる。(70代・女性)
- ・ 基本的に休日が仕事となる為、必ず出なければならない空気が困る。(40代・男性)
- ・ 参加出来る人は出れば良いと思うが、部落の年番になると朝早くテント張りに出なくてはならないので辛い。80才にならないと免除にならない。(70代・女性)

## (5) 狩川地区に住み続けるために必要な活動や事業について

問5 この学区・地区に住み続けるために必要な活動や事業について、あてはまる数字1つに○をつけてください。

まちづくり住民アンケートにおいて、下記35項目ごとに重要度・満足度をそれぞれ尋ね、その結果を指数化して取りまとめることにより項目間の比較を行なった。

また、重要度から満足度を差し引くことでニーズ度を求めた。例えばある項目について、重要と考える住民が多い一方、住民の満足度が低い項目については「ニーズ度が高い項目」と読むことができる。

### 【用語の説明】

**重要度（平均）：**「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

**満足度（平均）：**「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数（「不明（無回答）」を除く。）で除し、数値化したもの。

**ニーズ度：** 重要度（平均）－ 満足度（平均）  
（重要度が高く、住民の満足度が低い状態を（行政）ニーズが高いと読む）

### 【選択肢】

重要度	満足度
重要である……………5	満足している……………5
やや重要である……………4	やや満足している……………4
どちらともいえない……………3	どちらともいえない……………3
あまり重要でない……………2	やや不満である……………2
重要でない……………1	不満である……………1

【質問項目一覧】

(1) 地域住民同士の付き合いについて
(2) 敬老会や居場所づくりなど、主に高齢者対象の行事について
(3) サークル・教室など、生涯学習関連の活動について
(4) 健康教室など、健康づくり活動について
(5) 高齢者の生きがいづくり活動について
(6) 同年代の子を持つ保護者同士が交流できる場について
(7) 住民との交流や、移住定住受入れ活動について
(8) 将来の地域づくりを先導する担い手の育成について
(9) 寺社や地域の祭りなど、祭礼・イベントについて
(10) まちづくりセンター等の活動について
(11) 獅子踊りなど、地域の伝統文化・芸能活動の継承について
(12) 子ども会など、主に子ども対象の行事について
(13) サークル、教室など、地域内のスポーツ活動について
(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会について
(15) 散策、収穫体験など、地域の魅力を体験する活動について
(16) 特産品の開発など、地域の産物を販売する活動について
(17) 避難訓練、連絡体制など、防災活動について
(18) 見回りや声掛けなど、防犯・交通安全活動について
(19) 見守り、弁当お届けなど、生活支援活動について
(20) 買い物・通院など、移動支援活動について
(21) 雪かきや雪下ろしなど、除雪の支援について
(22) 登下校の見守りなど、子どもの安全を支える活動について
(23) 子育てなどの相談ができる場や人について
(24) 日常的な不安や悩みが相談できる場や人について
(25) 紹介や婚活イベントなど、結婚対策について
(26) 草刈り・清掃など、道路・水路の維持管理について
(27) 花の植栽・側溝の清掃など、地域内の美化・環境保全について
(28) 公園・部落公民館・集会所などの維持管理について
(29) 史跡など、地域の歴史に関する保全・管理活動について
(30) 農地・山林などの維持管理について
(31) 鳥獣被害への対策について(カラス、ハクビシン、イノシシなど)
(32) 状況把握、持ち主との交渉など、空き家対策について
(33) 地域広報誌の作成・配布について
(34) 電子メールなど、ITを活用した住民向けの広報・連絡について
(35) インターネットを活用した住民以外への広報について

## ① 重要度の上位および下位 5 項目

### 【回答者全体】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.26	21	除雪の支援
2	4.18	20	移動支援活動
3	4.16	22	子どもの安全を支える活動
4	4.14	17	防災活動
5	4.12	18	防犯・交通安全活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.10	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.49	3	生涯学習関連の活動
3	3.53	15	地域の魅力を体験する活動
4	3.54	35	インターネットを活用した住民以外への広報
5	3.56	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡

### 【男性】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.16	21	除雪の支援
2	4.12	22	子どもの安全を支える活動
3	4.09	20	移動支援活動
4	4.09	17	防災活動
5	4.06	18	防犯・交通安全活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.07	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.42	3	生涯学習関連の活動
3	3.51	15	地域の魅力を体験する活動
4	3.54	35	インターネットを活用した住民以外への広報
5	3.55	13	地域内のスポーツ活動

### 【女性】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.34	21	除雪の支援
2	4.23	20	移動支援活動
3	4.20	22	子どもの安全を支える活動
4	4.19	17	防災活動
5	4.16	18	防犯・交通安全活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.11	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.52	3	生涯学習関連の活動
3	3.53	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	3.53	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.54	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡

### 【10代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.30	20	移動支援活動
2	4.10	6	保護者同志が交流できる場
2	4.10	8	地域づくりの担い手育成
2	4.10	9	祭礼・イベント
2	4.10	21	除雪の支援
2	4.10	22	子どもの安全を支える活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.35	25	結婚対策
2	3.40	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.45	31	鳥獣被害への対策
4	3.60	30	農地・山林などの維持管理
5	3.65	2	高齢者対象の行事

### 【20代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.33	21	除雪の支援
2	4.19	22	子どもの安全を支える活動
3	4.16	20	移動支援活動
4	4.12	18	防犯・交通安全活動
5	4.07	17	防災活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	2.98	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.44	4	健康づくり活動
3	3.51	3	生涯学習関連の活動
3	3.60	13	地域内のスポーツ活動
5	3.63	10	まちづくりセンター等の活動

## 【30代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.24	21	除雪の支援
2	4.20	22	子どもの安全を支える活動
3	4.12	20	移動支援活動
4	4.10	18	防犯・交通安全活動
5	3.98	19	生活支援活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.00	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.32	3	生涯学習関連の活動
3	3.43	2	高齢者対象の行事
4	3.48	10	まちづくりセンター等の活動
5	3.50	25	結婚対策

## 【40代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.19	21	除雪の支援
2	4.16	22	子どもの安全を支える活動
3	4.06	20	移動支援活動
4	4.05	18	防犯・交通安全活動
5	4.03	17	防災活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	2.95	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.38	10	まちづくりセンター等の活動
3	3.41	3	生涯学習関連の活動
4	3.46	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.48	13	地域内のスポーツ活動

## 【50代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.27	20	移動支援活動
2	4.21	21	除雪の支援
3	4.17	17	防災活動
4	4.16	22	子どもの安全を支える活動
5	4.09	8	地域づくりの担い手育成

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	2.94	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.45	3	生涯学習関連の活動
3	3.46	15	地域の魅力を体験する活動
4	3.53	2	高齢者対象の行事
5	3.59	13	地域内のスポーツ活動

## 【60代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.36	21	除雪の支援
2	4.27	20	移動支援活動
3	4.25	17	防災活動
4	4.21	8	地域づくりの担い手育成
5	4.19	22	子どもの安全を支える活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.17	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.56	3	生涯学習関連の活動
3	3.58	15	地域の魅力を体験する活動
4	3.59	13	地域内のスポーツ活動
5	3.61	35	インターネットを活用した住民以外への広報

## 【70代】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.18	21	除雪の支援
2	4.17	1	地域住民同士の付き合い
3	4.16	17	防災活動
4	4.13	18	防犯・交通安全活動
5	4.12	8	地域づくりの担い手育成

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.16	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.23	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.26	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	3.42	15	地域の魅力を体験する活動
5	3.53	3	生涯学習関連の活動

## 【80代以上】

重要度が高い項目（降順）

順位	重要度	番号	項目
1	4.35	21	除雪の支援
2	4.30	1	地域住民同士の付き合い
3	4.23	20	移動支援活動
4	4.20	22	子どもの安全を支える活動
5	4.17	18	防犯・交通安全活動

重要度が低い項目（昇順）

順位	重要度	番号	項目
1	3.21	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	3.41	35	インターネットを活用した住民以外への広報
3	3.45	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	3.47	13	地域内のスポーツ活動
5	3.49	15	地域の魅力を体験する活動

## ② 満足度の上位および下位5項目

### 【回答者全体】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.48	1	地域住民同士の付き合い
2	3.35	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.30	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.29	22	子どもの安全を支える活動
5	3.28	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.71	32	空き家対策
2	2.83	31	鳥獣被害への対策
3	2.85	20	移動支援活動
4	2.91	8	地域づくりの担い手育成
5	2.92	25	結婚対策

### 【男性】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.50	1	地域住民同士の付き合い
2	3.31	22	子どもの安全を支える活動
3	3.27	2	高齢者対象の行事
4	3.25	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.25	28	公園・公民館・集会所等の維持管理

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.68	32	空き家対策
2	2.80	31	鳥獣被害への対策
3	2.82	20	移動支援活動
4	2.90	25	結婚対策
5	2.90	8	地域づくりの担い手育成

### 【女性】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.44	1	地域住民同士の付き合い
2	3.42	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.34	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
4	3.31	27	地域内の美化・環境保全
5	3.27	22	子どもの安全を支える活動

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.75	32	空き家対策
2	2.85	31	鳥獣被害への対策
3	2.88	20	移動支援活動
4	2.91	8	地域づくりの担い手育成
5	2.94	25	結婚対策



## 【10代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.84	15	地域の魅力を体験する活動
1	3.84	17	防災活動
3	3.79	9	祭礼・イベント
4	3.74	1	地域住民同士の付き合い
4	3.74	12	子ども対象の行事
4	3.74	16	地域の産物を販売する活動
4	3.74	18	防犯・交通安全活動
4	3.74	26	道路・水路の維持管理

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.21	32	空き家対策
1	3.21	25	結婚対策
3	3.26	20	移動支援活動
4	3.32	35	インターネットを活用した住民以外への広報
5	3.37	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.37	24	不安や悩みを相談できる場や人
5	3.37	23	子育ての相談ができる場や人

## 【20代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.46	1	地域住民同士の付き合い
2	3.41	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
2	3.41	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.34	27	地域内の美化・環境保全
4	3.34	29	歴史に関する保全・管理活動

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.59	25	結婚対策
2	2.71	20	移動支援活動
3	2.73	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	2.76	32	空き家対策
5	2.83	31	鳥獣被害への対策

## 【30代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.33	33	地域広報誌の作成・配布
2	3.26	27	地域内の美化・環境保全
3	3.22	1	地域住民同士の付き合い
4	3.21	17	防災活動
5	3.18	26	道路・水路の維持管理

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.79	32	空き家対策
2	2.84	20	移動支援活動
2	2.84	8	地域づくりの担い手育成
4	2.88	25	結婚対策
5	2.90	31	鳥獣被害への対策

## 【40代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.42	1	地域住民同士の付き合い
2	3.21	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.18	18	防犯・交通安全活動
4	3.18	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
5	3.17	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.64	32	空き家対策
2	2.70	20	移動支援活動
3	2.76	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
4	2.78	21	除雪の支援
5	2.83	8	地域づくりの担い手育成

## 【50代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.46	1	地域住民同士の付き合い
2	3.37	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.26	2	高齢者対象の行事
4	3.24	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
5	3.20	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.70	32	空き家対策
2	2.78	31	鳥獣被害への対策
3	2.81	20	移動支援活動
4	2.87	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
5	2.88	21	除雪の支援

## 【60代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.43	1	地域住民同士の付き合い
2	3.31	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	3.29	22	子どもの安全を支える活動
4	3.26	33	地域広報誌の作成・配布
5	3.25	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.66	32	空き家対策
2	2.77	31	鳥獣被害への対策
3	2.79	20	移動支援活動
4	2.83	8	地域づくりの担い手育成
5	2.89	30	農地・山林などの維持管理

## 【70代】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.55	1	地域住民同士の付き合い
2	3.37	33	地域広報誌の作成・配布
3	3.35	22	子どもの安全を支える活動
4	3.29	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
5	3.27	27	地域内の美化・環境保全

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.61	32	空き家対策
2	2.74	31	鳥獣被害への対策
3	2.84	20	移動支援活動
4	2.86	35	インターネットを活用した住民以外への広報
5	2.89	8	地域づくりの担い手育成

## 【80代以上】

満足度が高い項目（降順）

順位	満足度	番号	項目
1	3.69	1	地域住民同士の付き合い
2	3.60	22	子どもの安全を支える活動
3	3.60	33	地域広報誌の作成・配布
4	3.57	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
5	3.49	2	高齢者対象の行事

満足度が低い項目（昇順）

順位	満足度	番号	項目
1	2.88	32	空き家対策
2	2.95	31	鳥獣被害への対策
3	2.98	25	結婚対策
4	3.03	8	地域づくりの担い手育成
5	3.05	35	インターネットを活用した住民以外への広報

## ③ ニーズ度の上位および下位5項目

### 【回答者全体】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.33	20	移動支援活動
2	1.30	32	空き家対策
3	1.27	21	除雪の支援
4	1.19	8	地域づくりの担い手育成
5	1.17	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.13	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.39	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.41	2	高齢者対象の行事
4	0.43	3	生涯学習関連の活動
5	0.47	15	地域の魅力を体験する活動

### 【男性】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.30	32	空き家対策
2	1.28	20	移動支援活動
3	1.20	21	除雪の支援
4	1.15	8	地域づくりの担い手育成
5	1.14	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.11	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.31	2	高齢者対象の行事
3	0.39	3	生涯学習関連の活動
4	0.42	33	地域広報誌の作成・配布
5	0.47	1	地域住民同士の付き合い

## 【女性】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.36	20	移動支援活動
2	1.32	21	除雪の支援
3	1.28	32	空き家対策
4	1.20	8	地域づくりの担い手育成
5	1.19	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.14	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.37	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.46	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	0.46	15	地域の魅力を体験する活動
5	0.47	3	生涯学習関連の活動

## 【10代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.04	20	移動支援活動
2	0.68	23	子育ての相談ができる場や人
3	0.63	24	不安や悩みを相談できる場や人
4	0.63	6	保護者同士が交流できる場
5	0.53	35	インターネットを活用した住民以外への広報

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	-0.02	31	鳥獣被害への対策
2	0.03	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.07	29	歴史に関する保全・管理活動
4	0.11	1	地域住民同士の付き合い
5	0.11	17	防災活動

## 【20代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.46	20	移動支援活動
2	1.35	21	除雪の支援
3	1.28	25	結婚対策
4	1.22	31	鳥獣被害への対策
5	1.17	32	空き家対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.03	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.28	28	公園・公民館・集会所等の維持管理
3	0.31	1	地域住民同士の付き合い
4	0.33	33	地域広報誌の作成・配布
5	0.33	29	歴史に関する保全・管理活動

## 【30代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.31	21	除雪の支援
2	1.28	20	移動支援活動
3	1.12	8	地域づくりの担い手育成
4	1.11	32	空き家対策
5	1.03	22	子どもの安全を支える活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.09	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.28	2	高齢者対象の行事
3	0.32	3	生涯学習関連の活動
4	0.41	1	地域住民同士の付き合い
5	0.42	33	地域広報誌の作成・配布

## 【40代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.41	21	除雪の支援
2	1.37	20	移動支援活動
3	1.28	32	空き家対策
4	1.17	8	地域づくりの担い手育成
5	1.05	22	子どもの安全を支える活動

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.18	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.25	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.38	10	まちづくりセンター等の活動
4	0.42	3	生涯学習関連の活動
5	0.43	29	歴史に関する保全・管理活動

## 【50代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.45	20	移動支援活動
2	1.33	32	空き家対策
3	1.33	21	除雪の支援
4	1.22	31	鳥獣被害への対策
5	1.16	8	地域づくりの担い手育成

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.06	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.26	2	高齢者対象の行事
3	0.36	3	生涯学習関連の活動
4	0.38	33	地域広報誌の作成・配布
5	0.45	1	地域住民同士の付き合い

## 【60代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.47	20	移動支援活動
2	1.43	21	除雪の支援
3	1.43	32	空き家対策
4	1.38	8	地域づくりの担い手育成
5	1.34	31	鳥獣被害への対策

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.22	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.42	33	地域広報誌の作成・配布
3	0.42	2	高齢者対象の行事
4	0.56	15	地域の魅力を体験する活動
5	0.56	3	生涯学習関連の活動

## 【70代】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.43	32	空き家対策
2	1.35	31	鳥獣被害への対策
3	1.22	8	地域づくりの担い手育成
4	1.22	20	移動支援活動
5	1.16	21	除雪の支援

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.11	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.36	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
3	0.37	35	インターネットを活用した住民以外への広報
4	0.41	15	地域の魅力を体験する活動
5	0.43	3	生涯学習関連の活動

## 【80代以上】

ニーズ度が高い項目（降順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	1.17	32	空き家対策
2	1.14	31	鳥獣被害への対策
3	1.08	8	地域づくりの担い手育成
4	1.07	20	移動支援活動
5	1.04	21	除雪の支援

ニーズ度が低い項目（昇順）

順位	ニーズ度	番号	項目
1	0.08	14	町民運動会・町民レクリエーション大会
2	0.28	13	地域内のスポーツ活動
3	0.29	34	ITを活用した住民向けの広報・連絡
4	0.33	10	まちづくりセンター等の活動
5	0.36	35	インターネットを活用した住民以外への広報

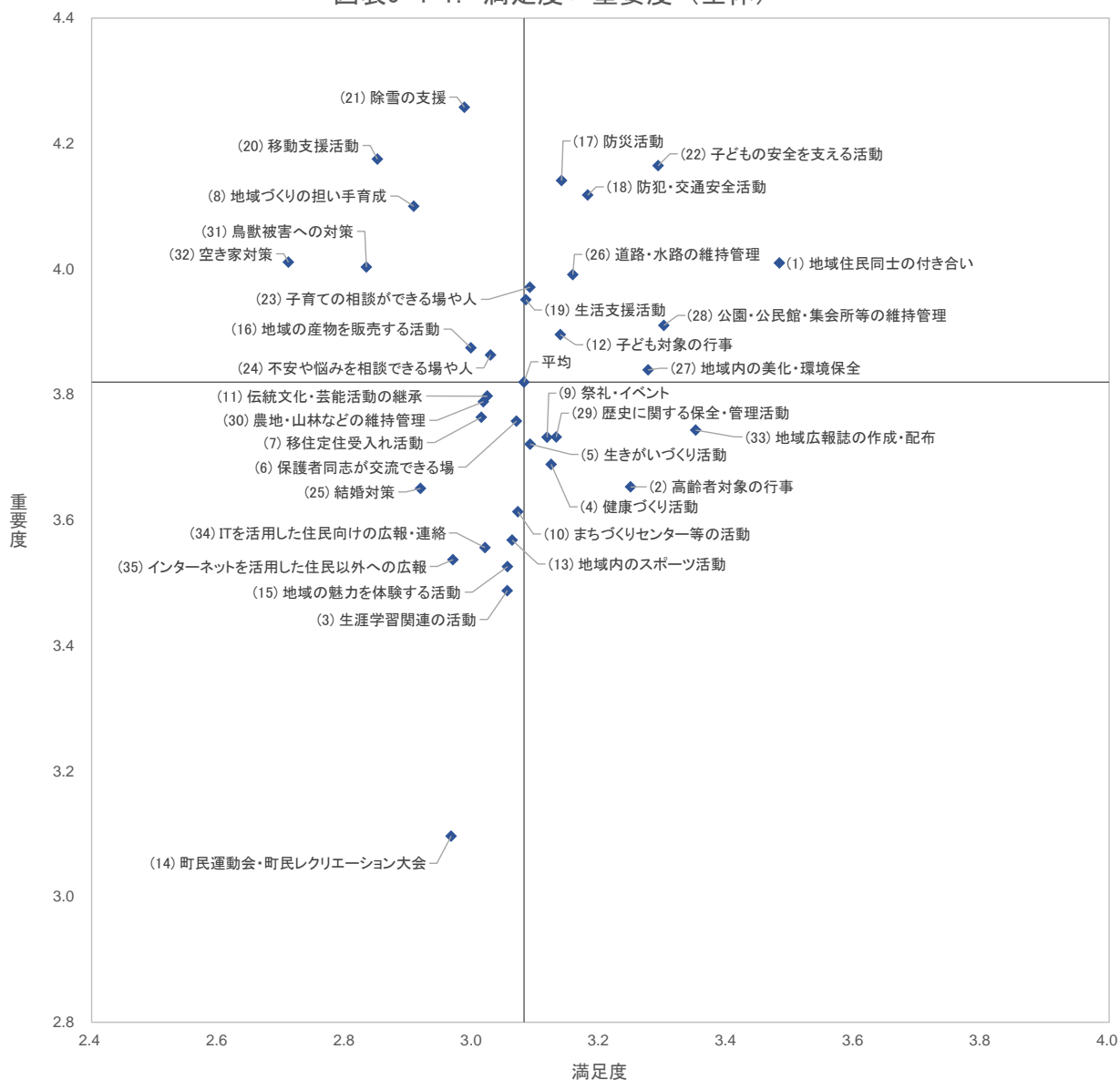
#### ④ 相関図（満足度×重要度）

①と②でみた各項目の重要度と満足度の関係について、縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめ、35項目の関係を把握した。

35項目の重要度と満足度のそれぞれの平均値（例：重要度の回答者全体平均値 3.82、満足度の回答者全体平均値 3.08）を中心として、4つに分けられた領域に各項目をプロットした。この場合、例えば図の左上の領域にある項目は、「重要度は高く、満足度が低い」と考えられ、今後改善が望まれる項目群と言える。

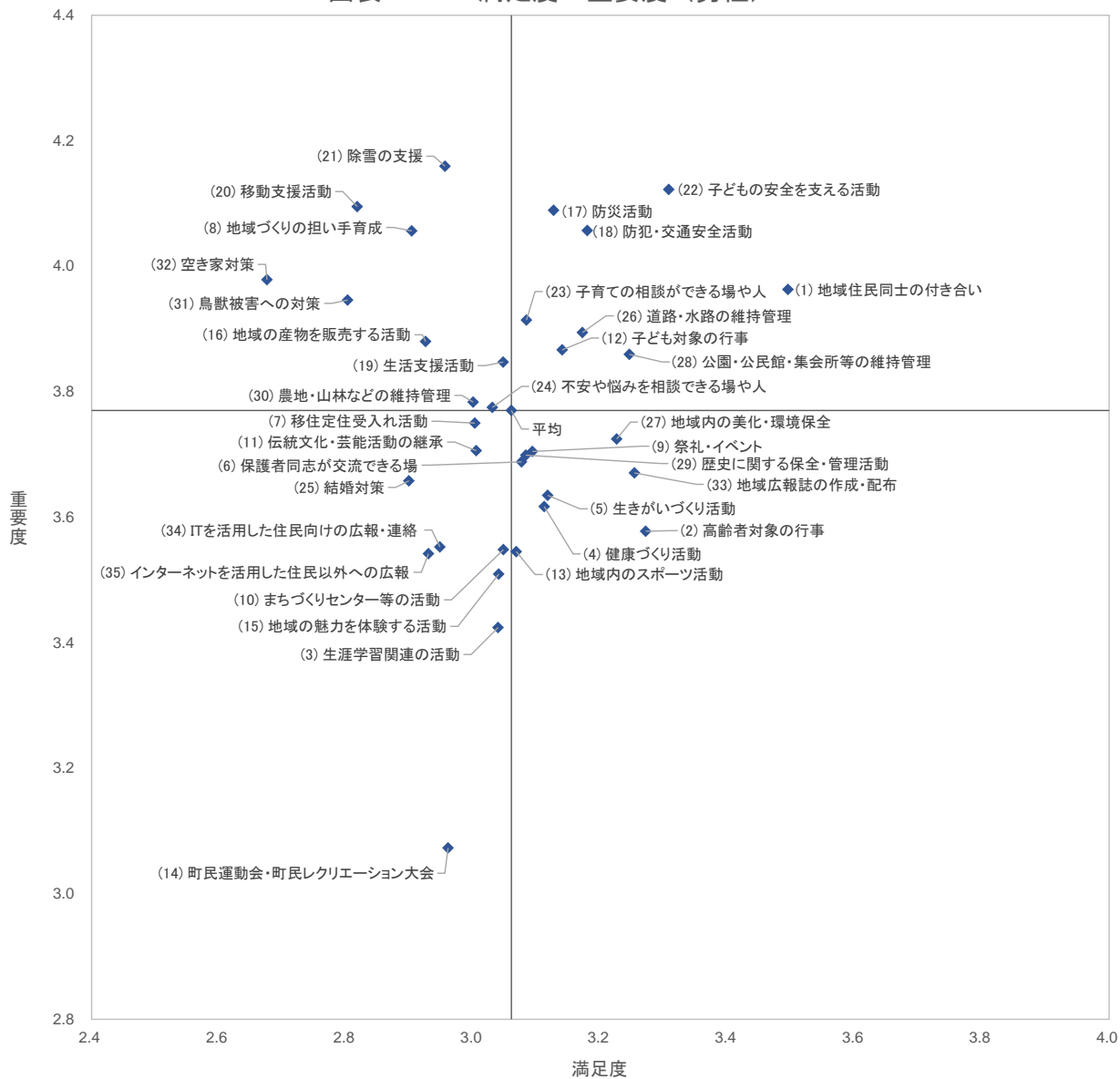
#### 【回答者全体】

図表5-4-1. 満足度×重要度（全体）



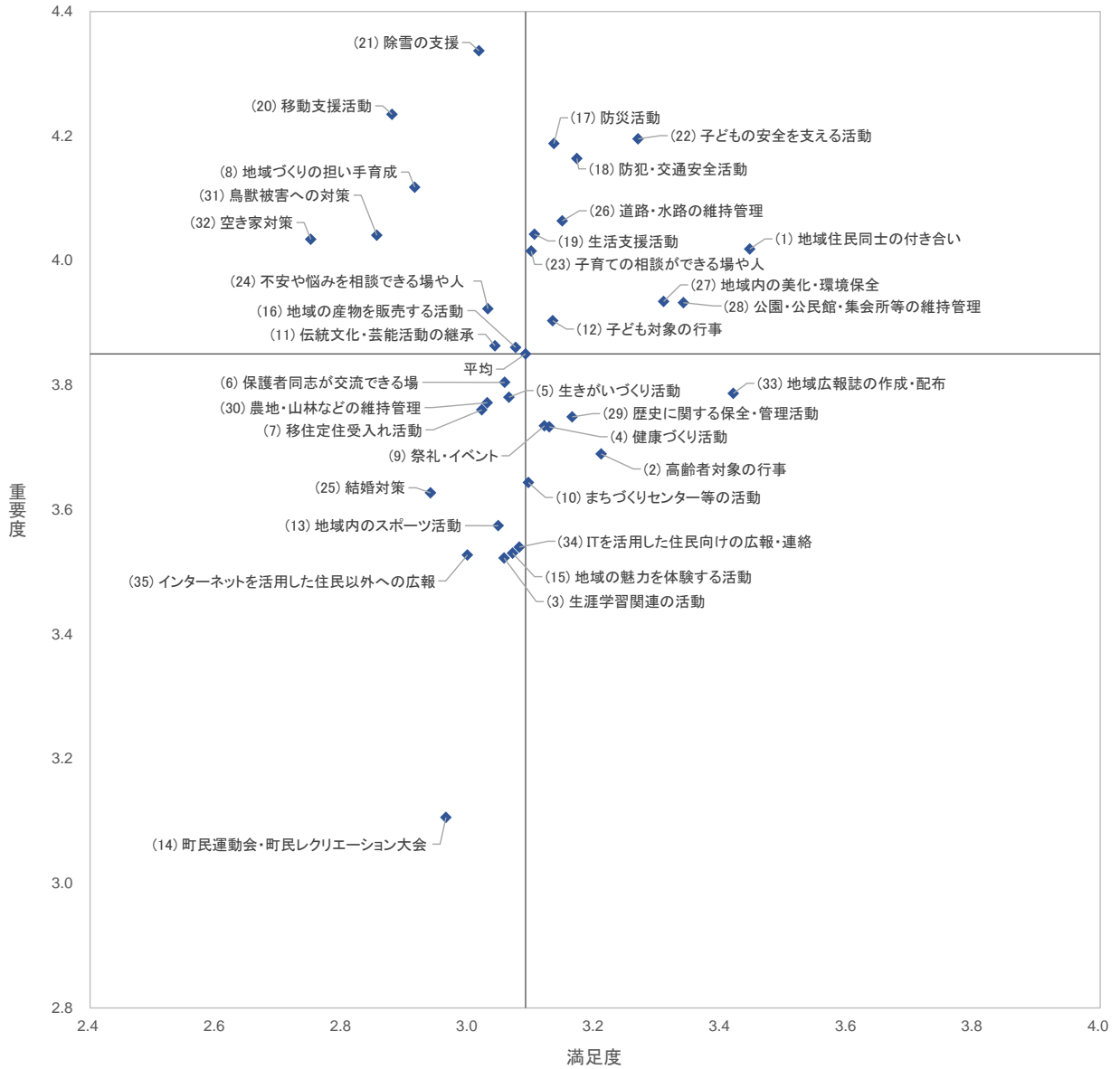
【男性】

図表5-4-2. 満足度×重要度（男性）



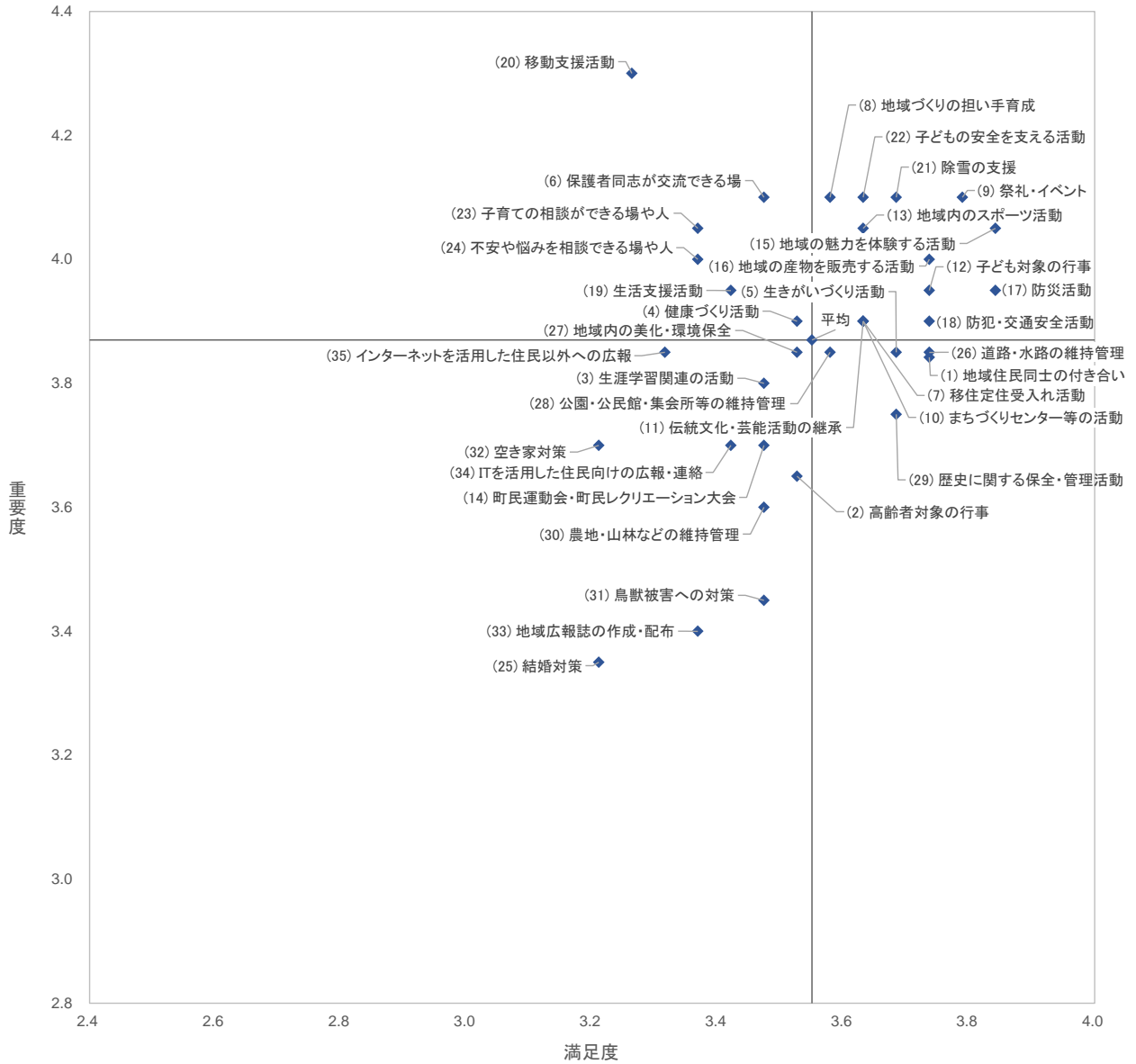
【女性】

図表5-4-3. 満足度×重要度（女性）



【10代】

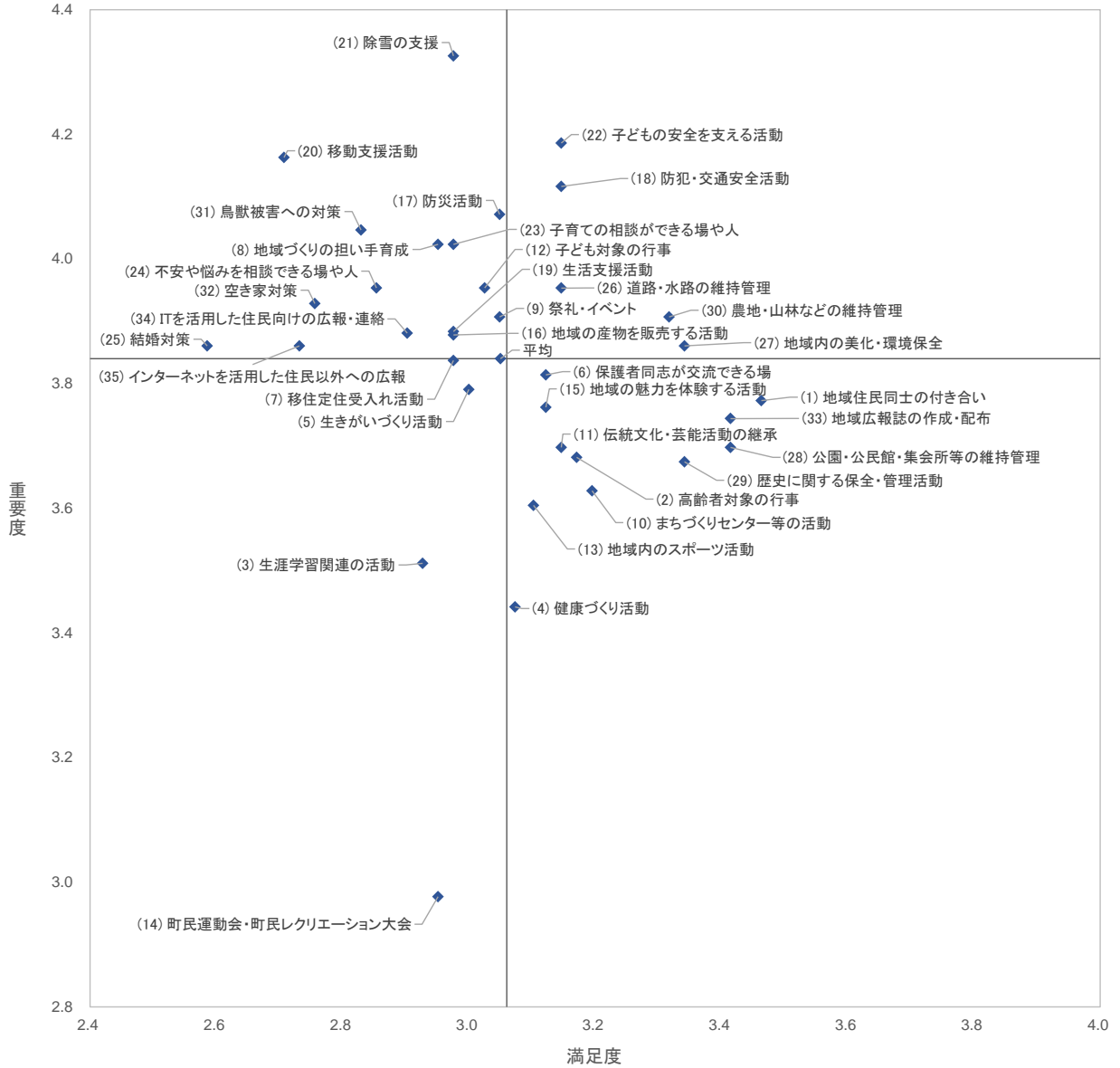
図表5-4-4. 満足度×重要度 (10代)





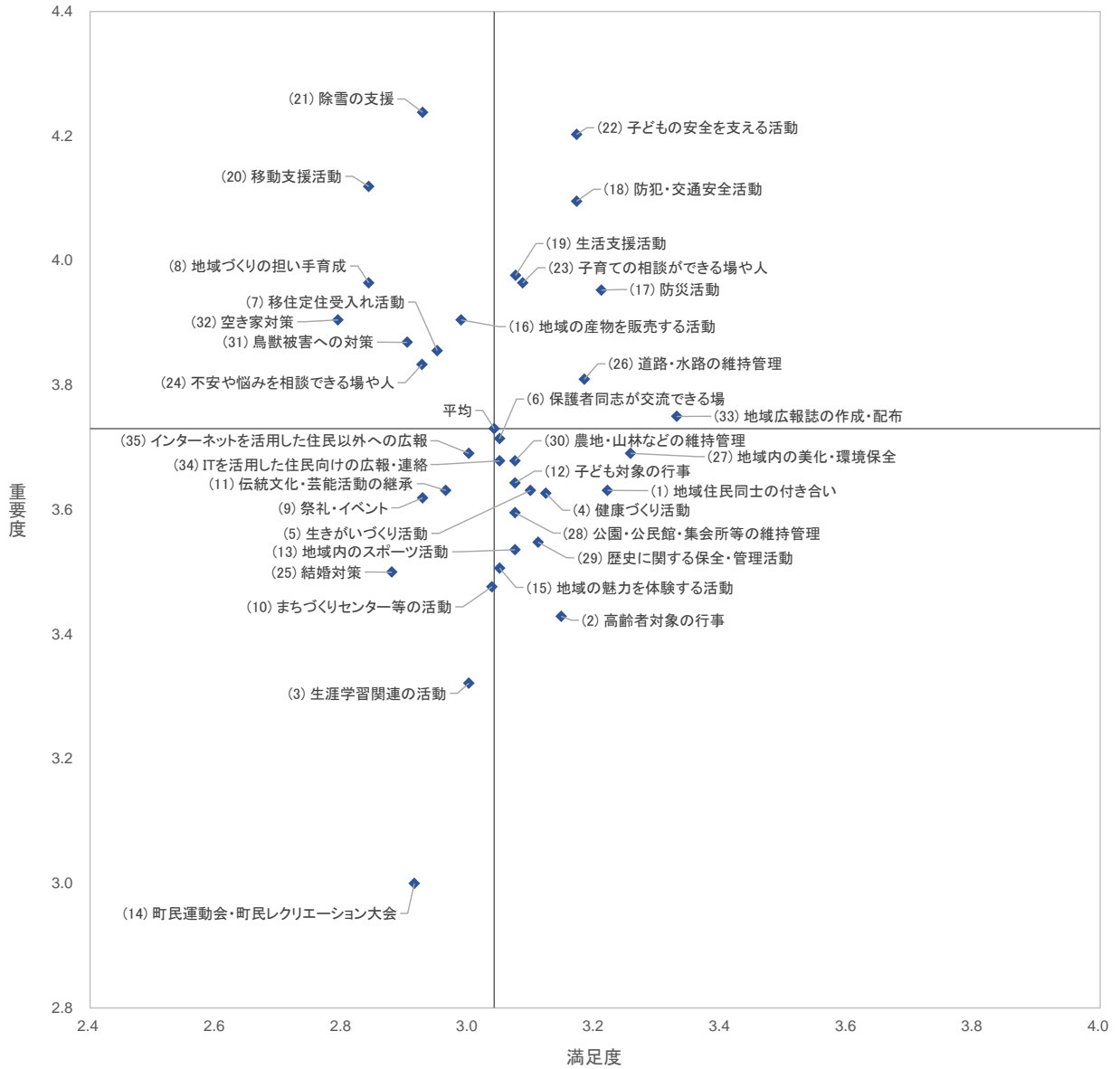
【20代】

図表5-4-5. 満足度×重要度（20代）



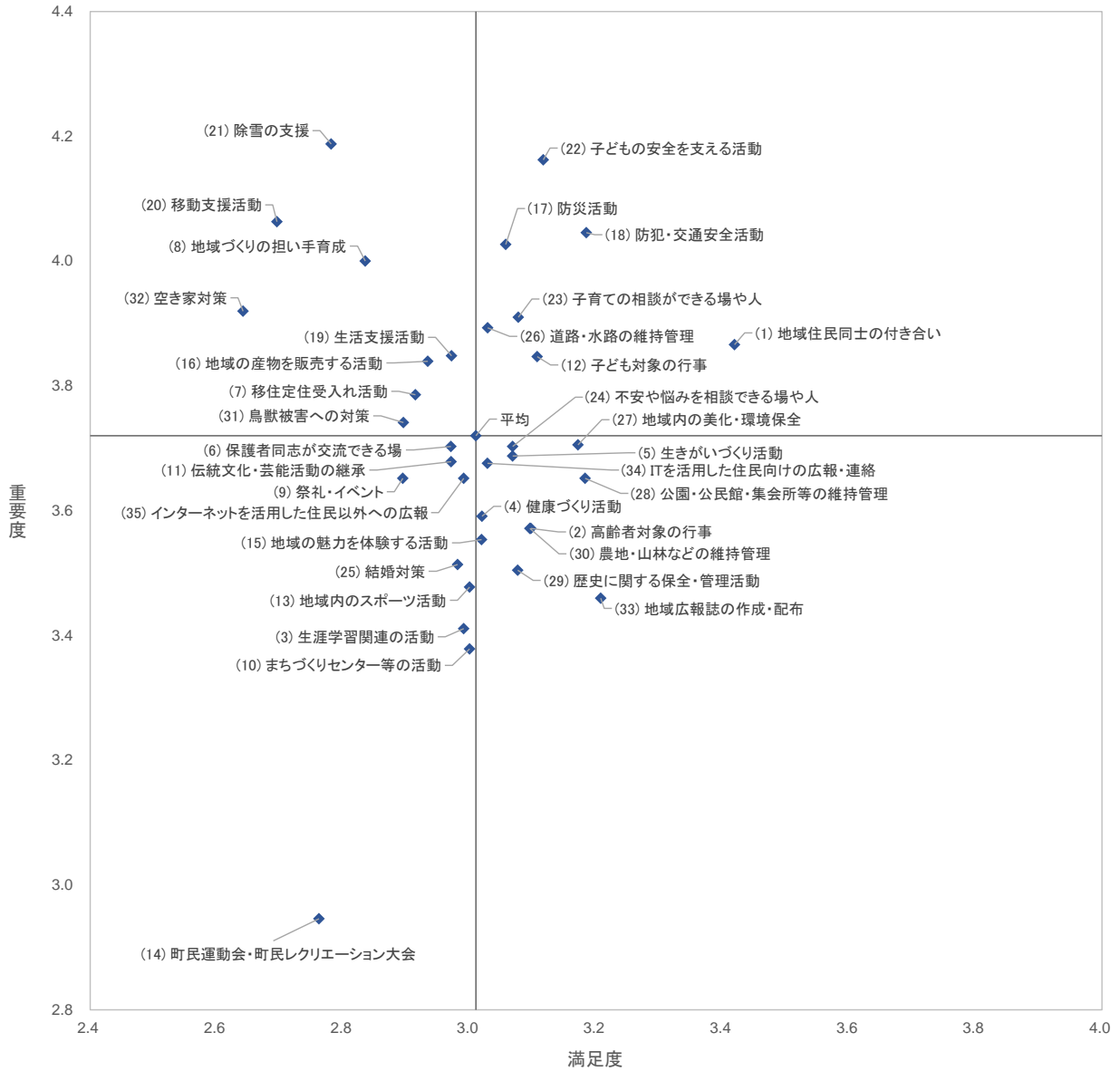
【30代】

図表5-4-6. 満足度×重要度 (30代)



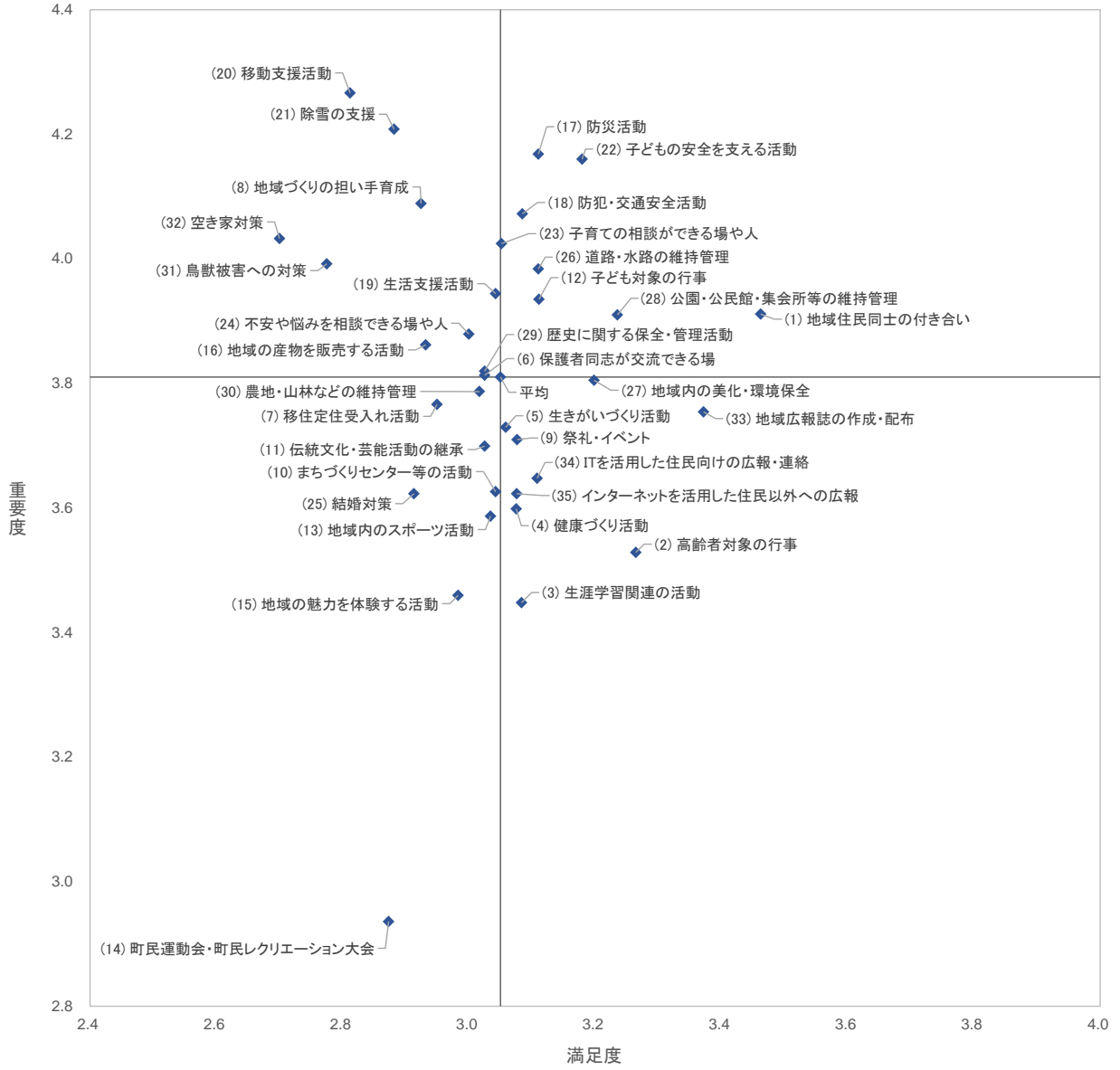
【40代】

図表5-4-7. 満足度×重要度（40代）



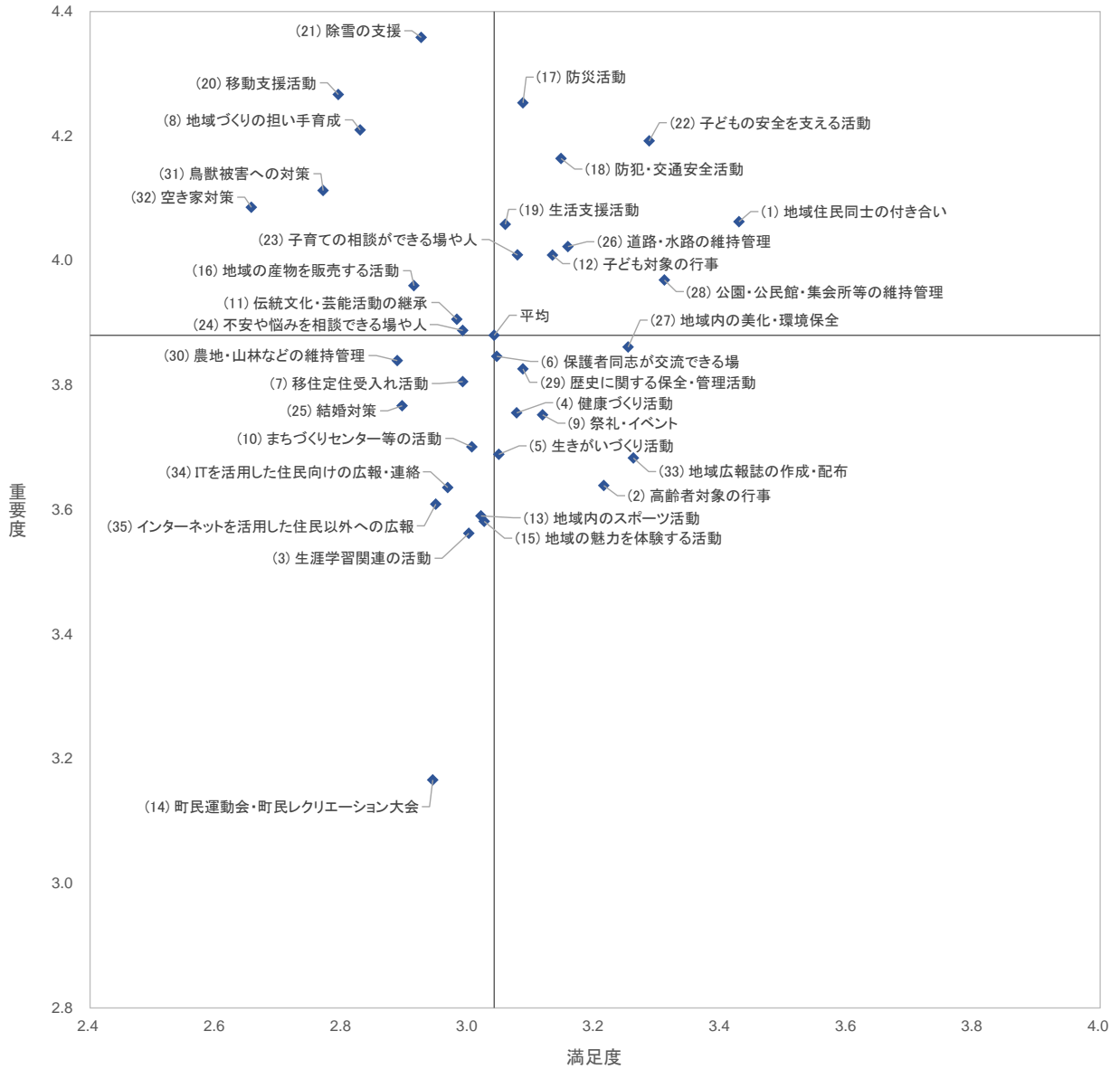
【50代】

図表5-4-8. 満足度×重要度（50代）



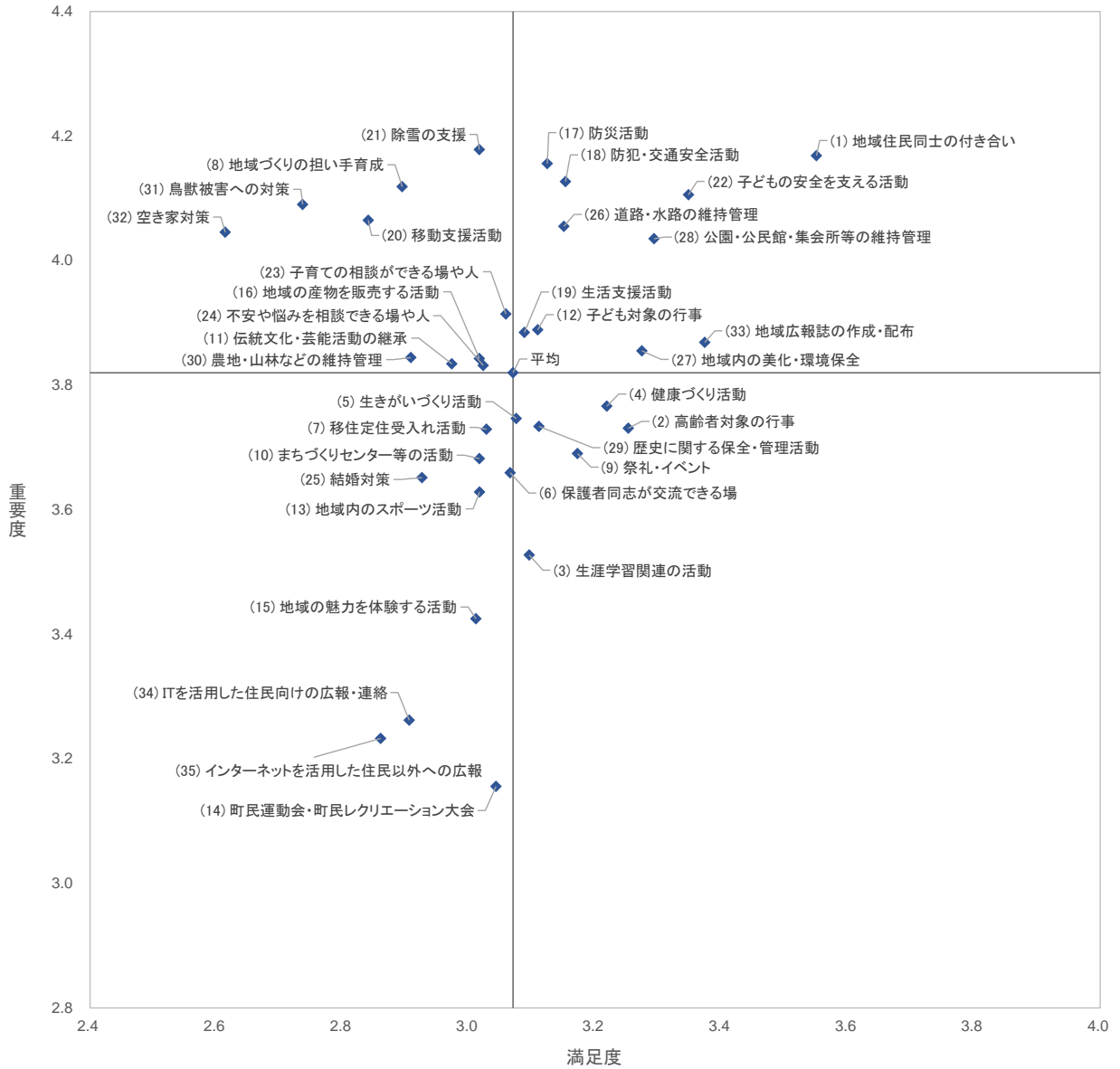
【60代】

図表5-4-9. 満足度×重要度（60代）



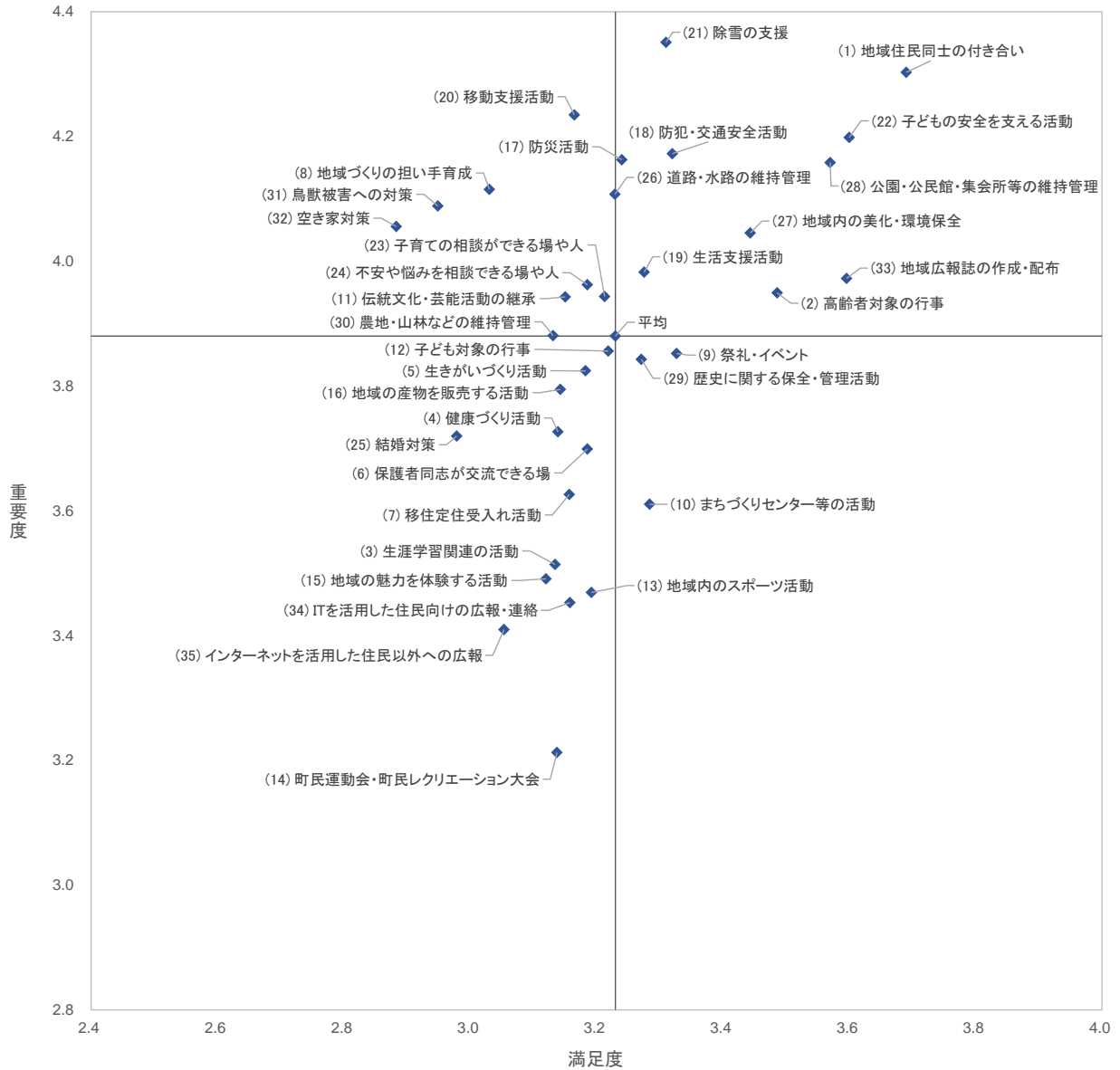
【70代】

図表5-4-10. 満足度×重要度（70代）



【80代以上】

図表5-4-11. 満足度×重要度（80代以上）

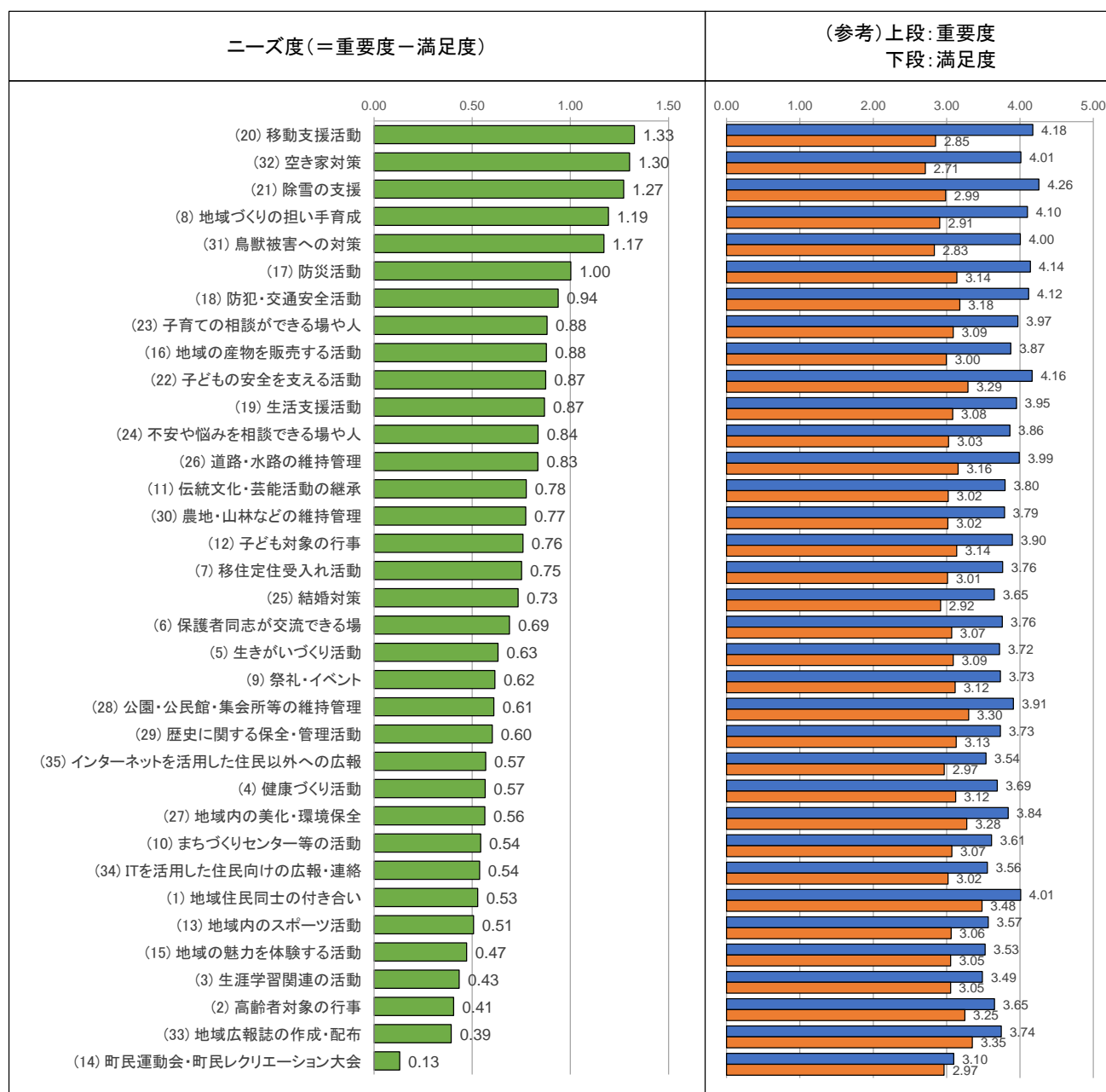


### ⑤ ニーズ度と重要度・満足度の関係

③でみた各項目のニーズ度を高い順に並べ、あわせて重要度と満足度を記載したものが下記の図表である。ニーズ度は重要度と満足度の差分を表したものであるため、ニーズ度が高い項目ほど重要度と満足度のギャップが大きくなっていることが分かる。

#### 【回答者全体】

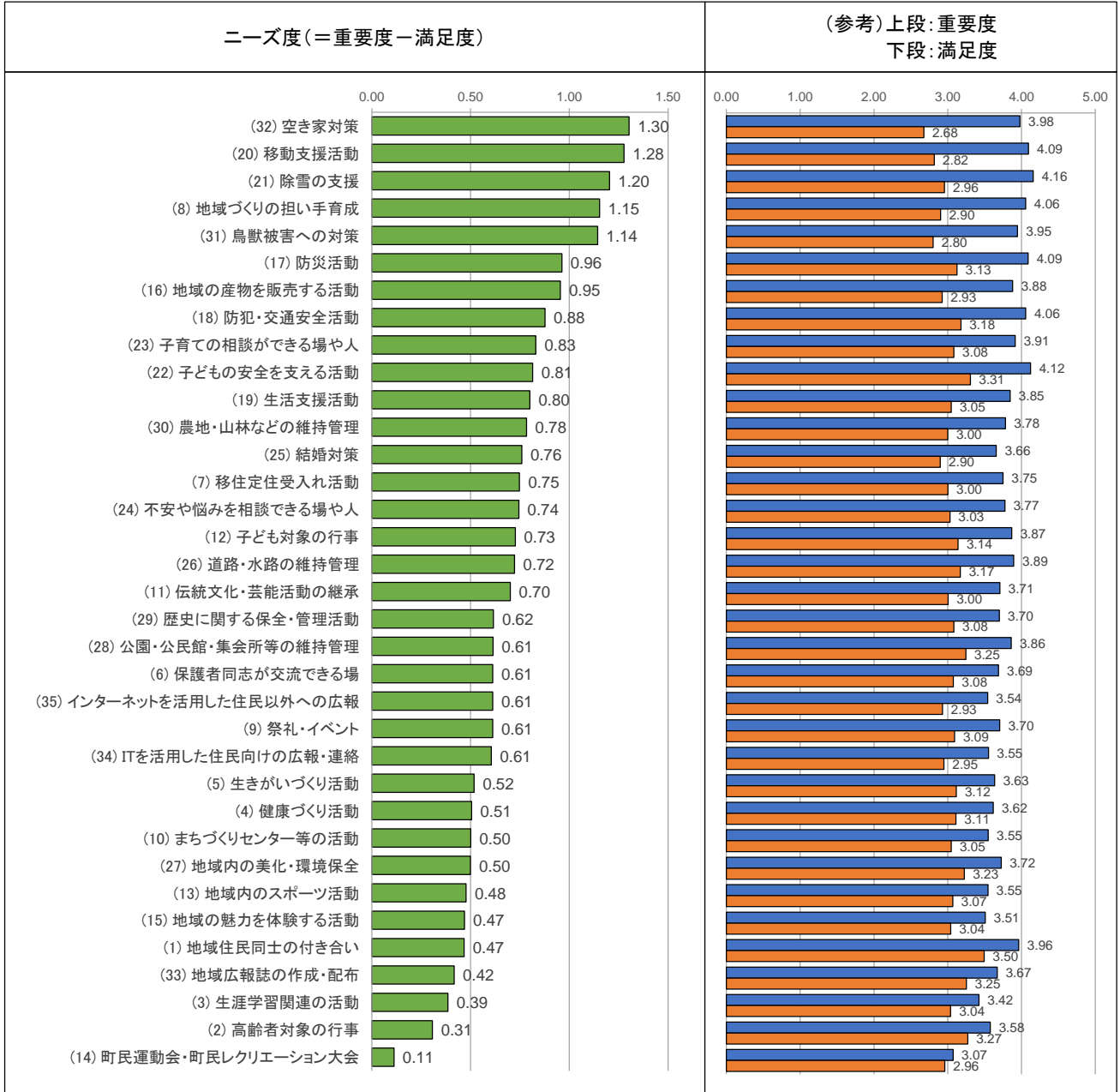
図表 5-5-1. ニーズ度と重要度・満足度の関係（全体）





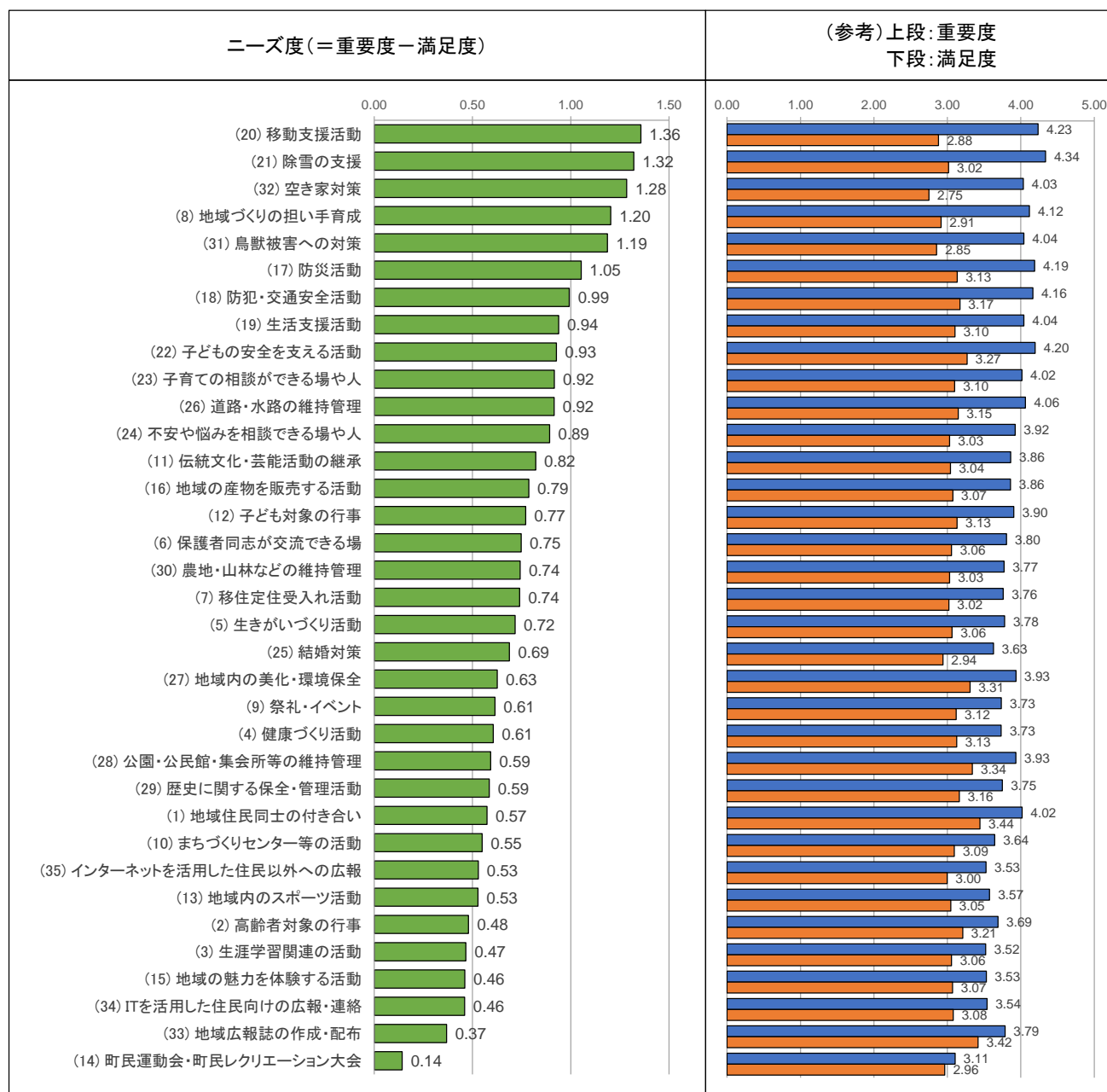
【男性】

図表 5-5-2. ニーズ度と重要度・満足度の関係（男性）



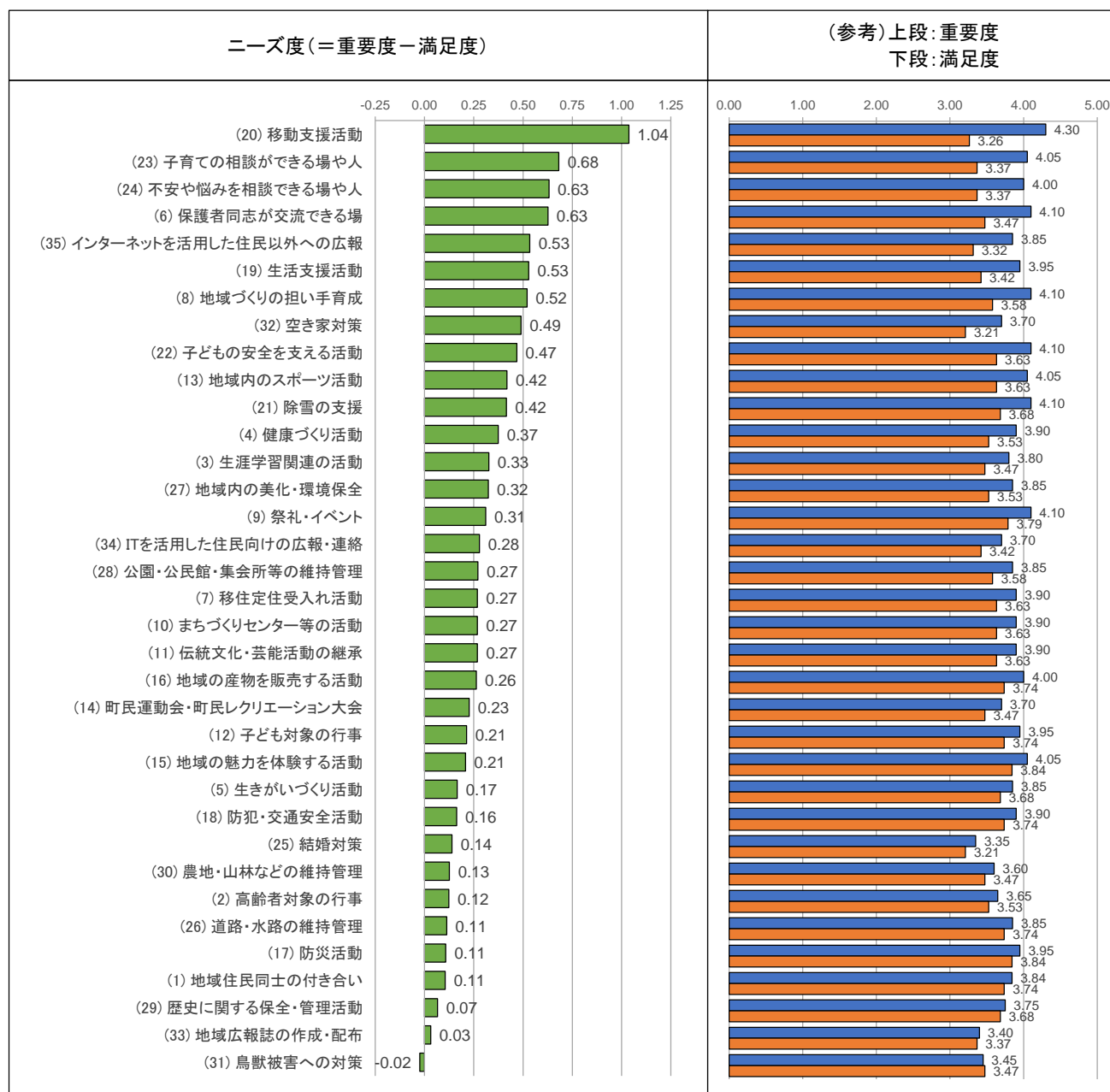
【女性】

図表 5-5-3. ニーズ度と重要度・満足度の関係（女性）



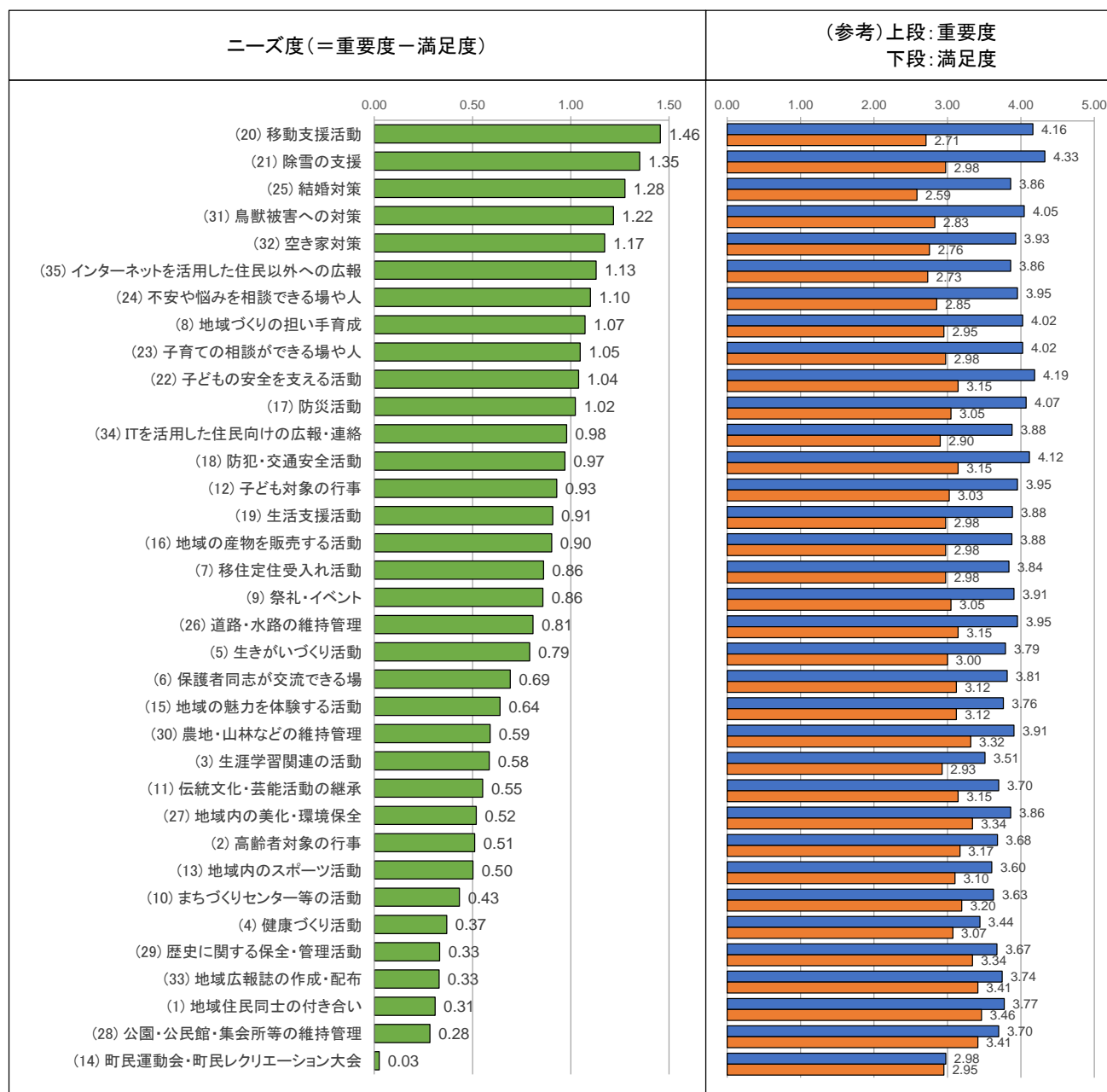
【10代】

図表 5-5-4. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (10代)



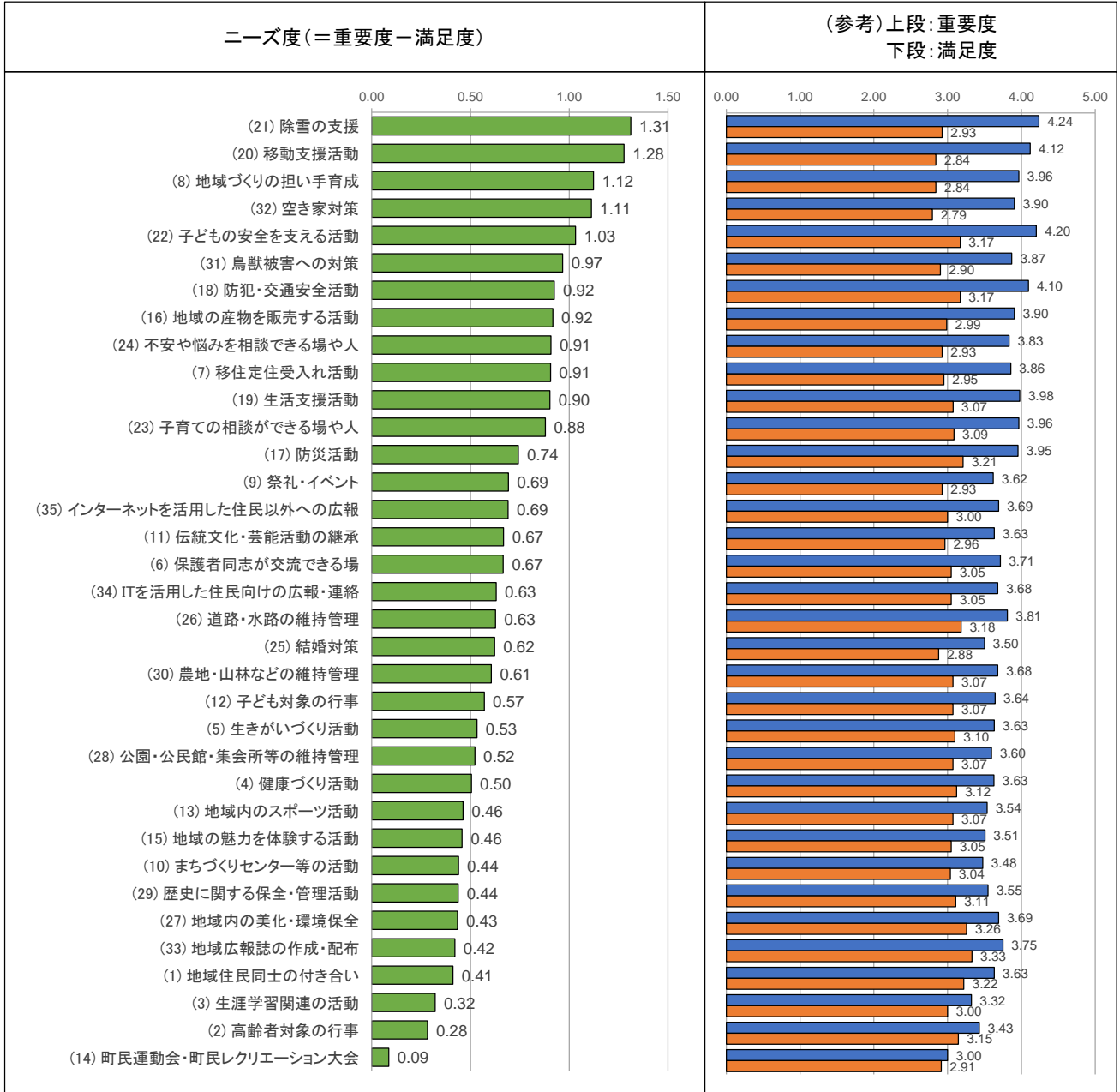
【20代】

図表 5-5-5. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (20代)



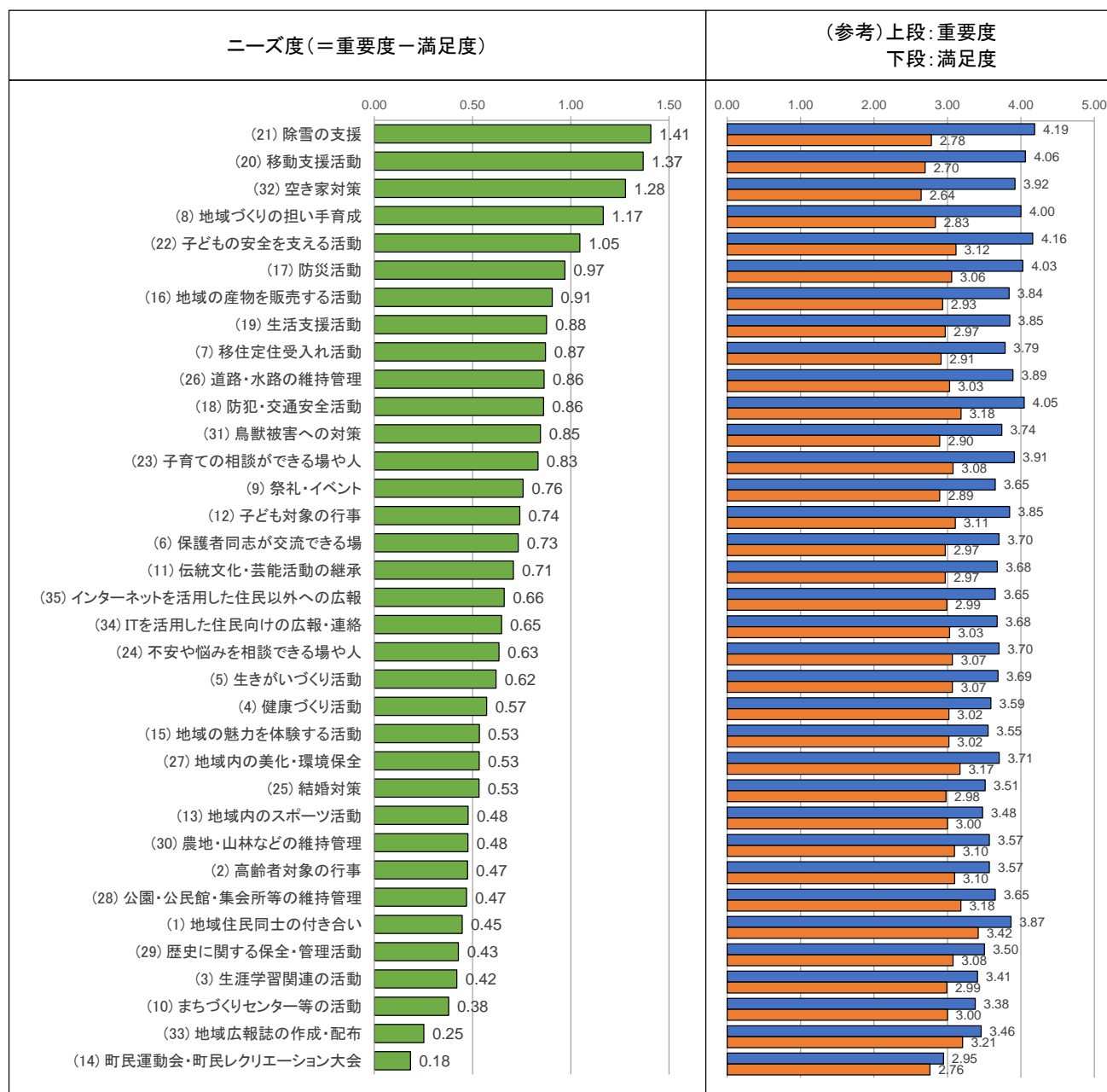
【30代】

図表 5-5-6. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (30代)



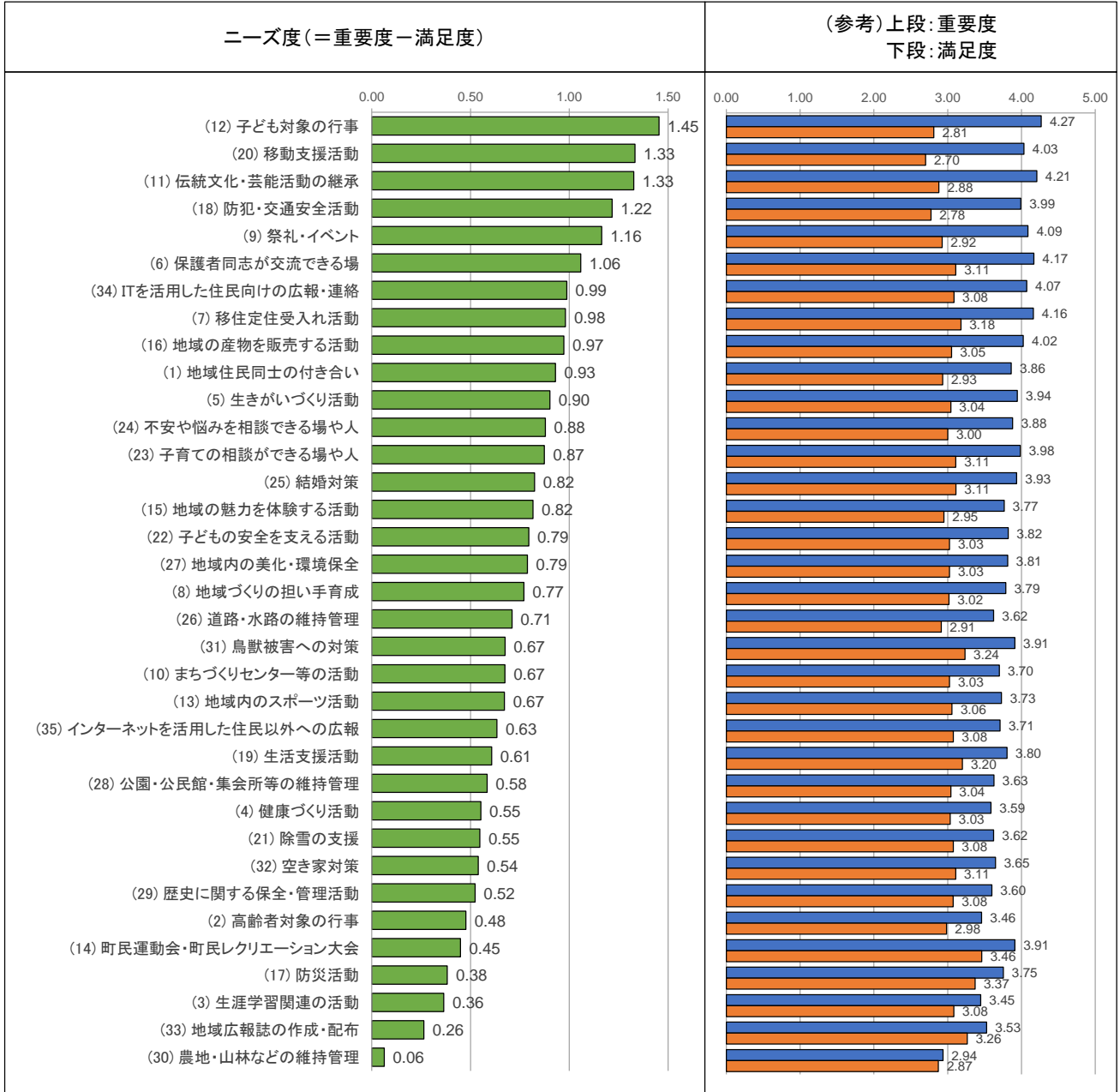
【40代】

図表 5-5-7. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (40代)



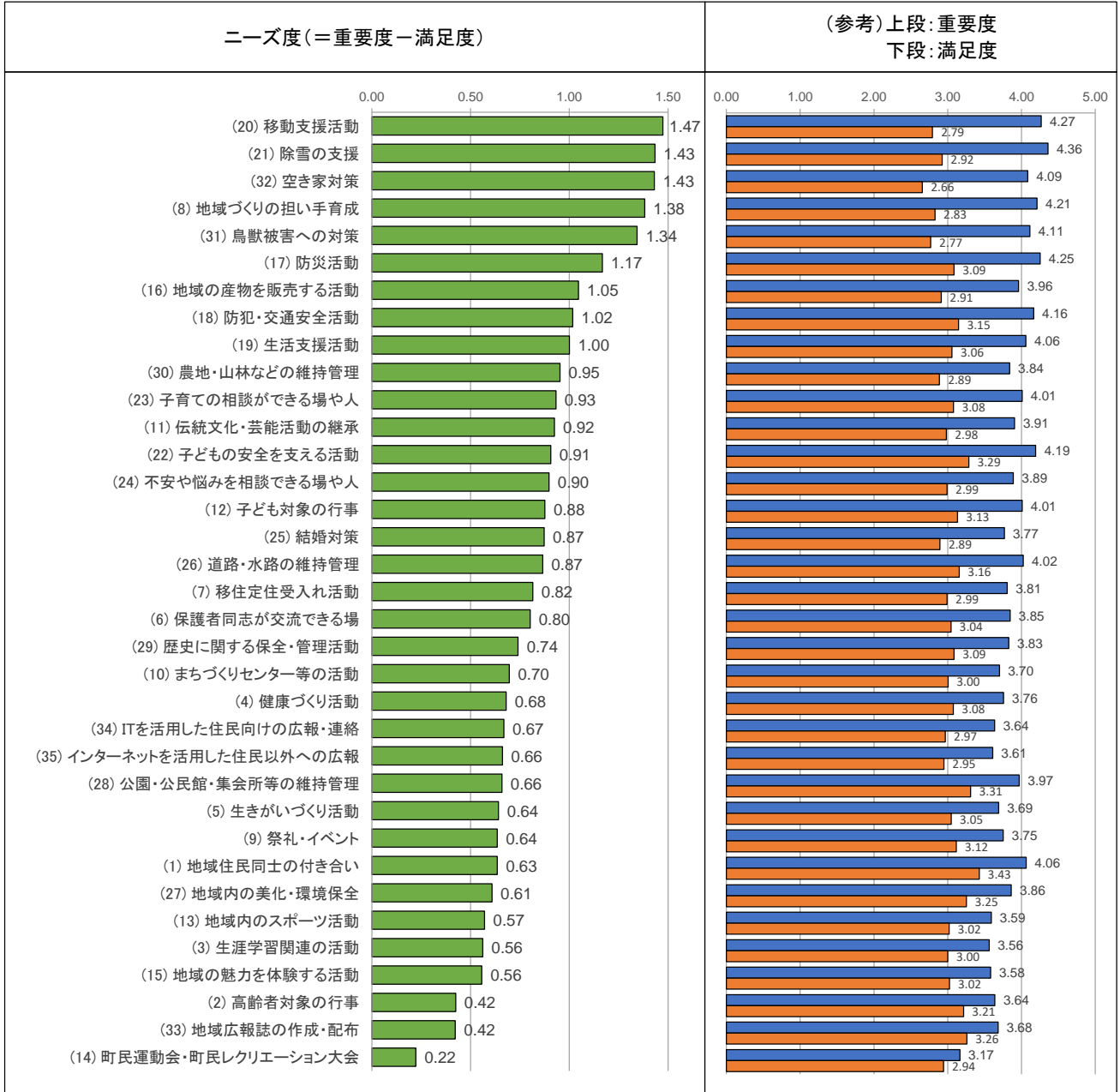
【50代】

図表 5-5-8. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (50代)



【60代】

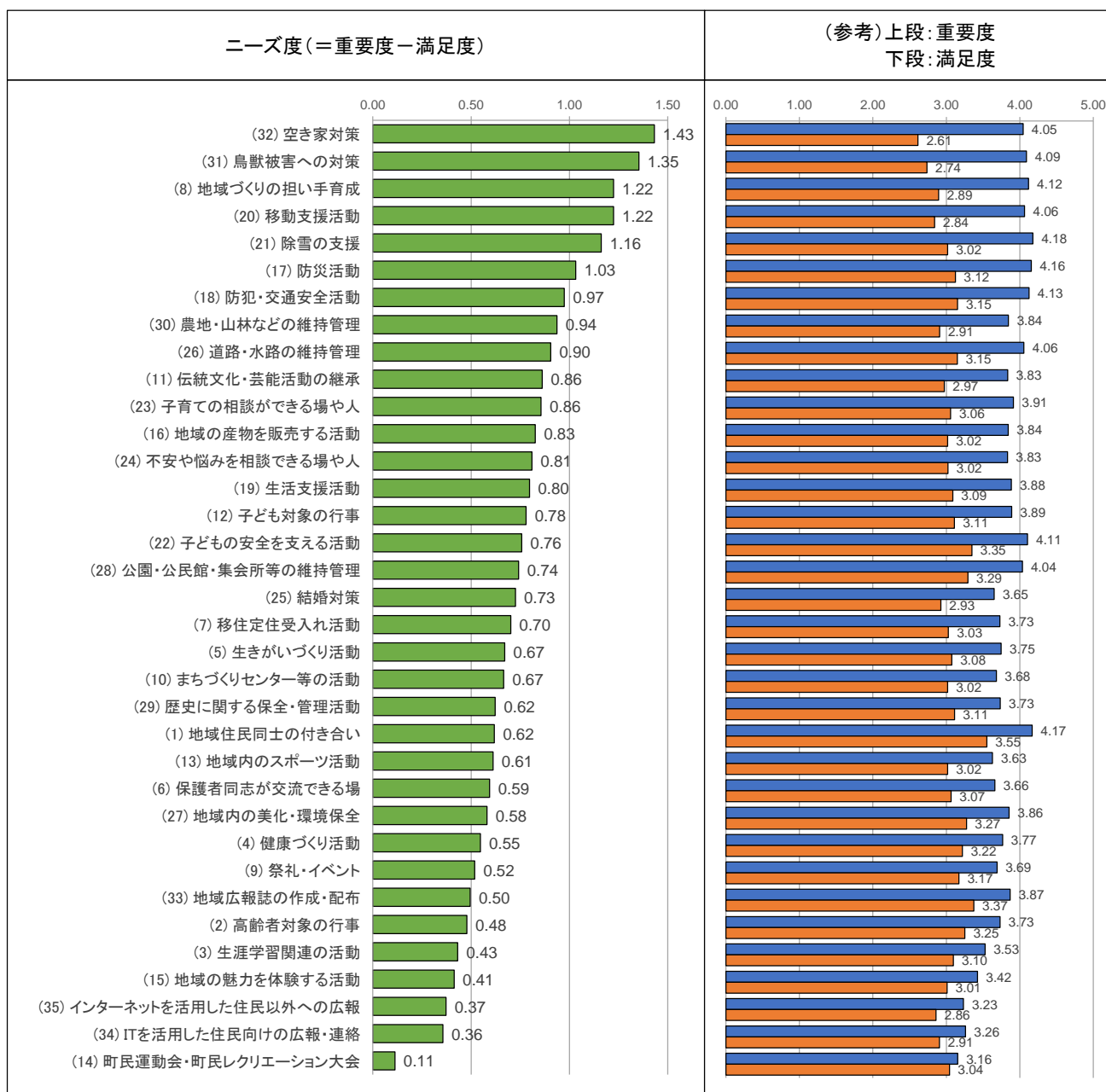
図表 5-5-9. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (60代)





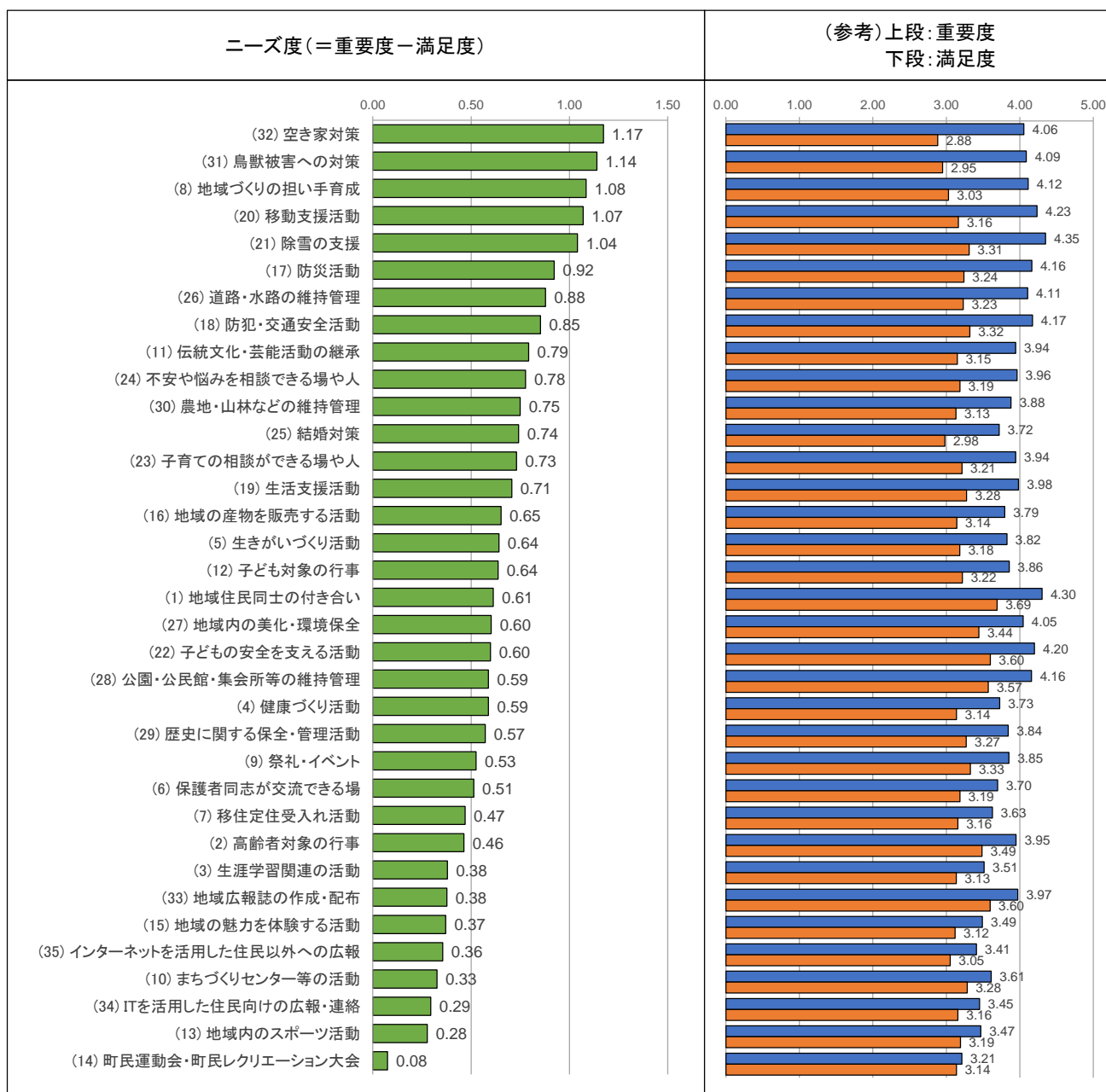
【70代】

図表 5-5-10. ニーズ度と重要度・満足度の関係（70代）



【80代以上】

図表 5-5-11. ニーズ度と重要度・満足度の関係 (80代以上)



## ⑥ 調査結果のまとめ

(5)の①から③では、重要度、満足度、ニーズ度の上位と下位5項目を抽出している。続く④では、満足度と重要度の関係を相関図で示し、⑤では改めて①から③の結果を棒グラフ等で示している。これらを受けて、重要度、満足度、ニーズ度の各傾向を取りまとめた調査結果は下記の通りである。

### 【重要度】

狩川地区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、重要度が高い項目をみると、回答者全体では「(21) 除雪の支援」(4.26点)が最も高く、「(20) 移動支援活動」(4.18点)、「(22) 子どもの安全を支える活動」(4.16点)と続く。このうち「(21) 除雪の支援」は、性別や年代を問わず上位項目に位置しており、住民の関心が高いことがわかる。性別でみると、「(21) 除雪の支援」と「(20) 移動支援活動」の重要度は女性でより高く、「(21) 除雪の支援」は0.18ポイント、「(20) 移動支援活動」は0.11ポイントずつ男性を上回る。年代別でみると、50代以上の年齢層では「(8) 地域づくりの担い手育成」、70代以上の高齢層では「(1) 地域住民同士の付き合い」の重要度が上位項目に位置している点が特徴的である。

一方で、重要度が低い項目をみると、回答者全体では「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」(3.10点)が最も低く、「(3) 生涯学習関連の活動」(3.49点)、「(15) 地域の魅力を体験する活動」(3.53点)と続く。年代別でみると、20代から40代までの年齢層で「(10) まちづくりセンター等の活動」の重要度が低い傾向がある。

### 【満足度】

狩川地区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、満足度が高い項目をみると、回答者全体では「(1) 地域住民同士の付き合い」(3.48点)が最も高く、「(33) 地域広報誌の作成・配布」(3.35点)、「(28) 公園・公民館・集会所等の維持管理」(3.30点)と続く。このうち「(1) 地域住民同士の付き合い」は性別や年代を問わず上位項目に位置しており、10代を除く全ての年代で第1位となっている。

一方で、満足度が低い項目をみると、回答者全体では「(32) 空き家対策」(2.71点)が最も低く、「(31) 鳥獣被害への対策」(2.83点)、「(20) 移動支援活動」(2.85点)と続く。年代別でみると、サンプル数は少ないものの、10代と20代の若年層では「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」の満足度が低い。また、40代と50代では「(21) 除雪の支援」、70代以上の高齢層では「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」の満足度が低い傾向がある。

### 【ニーズ度】

狩川地区に住み続けるために必要な活動や事業に関して、ニーズ度が高い項目をみると、回答者全体では「(20) 移動支援活動」(1.33点)が最も高く、「(32) 空き家対策」

(1.30点)、「(21) 除雪の支援」(1.27点)が続く。各年代でばらつきはあるものの、「(20) 移動支援活動」は性別や年代を問わず上位項目に位置しており、住民のニーズが高いことがわかる。また、30代と40代の子育て世代で「(22) 子どもの安全を支える活動」が上位項目に位置している。

一方で、ニーズ度が低い項目をみると、回答者全体では「(14) 町民運動会・町民レクリエーション大会」(0.13点)が最も低く、「(33) 地域広報誌の作成・配布」(0.39点)、「(2) 高齢者対象の行事」(0.41点)が続く。年代別で見ると、10代から30代にかけての若年層及び50代では「(1) 地域住民同士の付き合い」、70代と80代以上の高齢層では「(34) ITを活用した住民向けの広報・連絡」と「(35) インターネットを活用した住民以外への広報」のニーズ度が低い点特徴的である。また、サンプル数は少ないものの、10代と20代の若年層では「(29) 歴史に関する保全・管理活動」のニーズ度が低い。